

JOI 2024-sp Day1

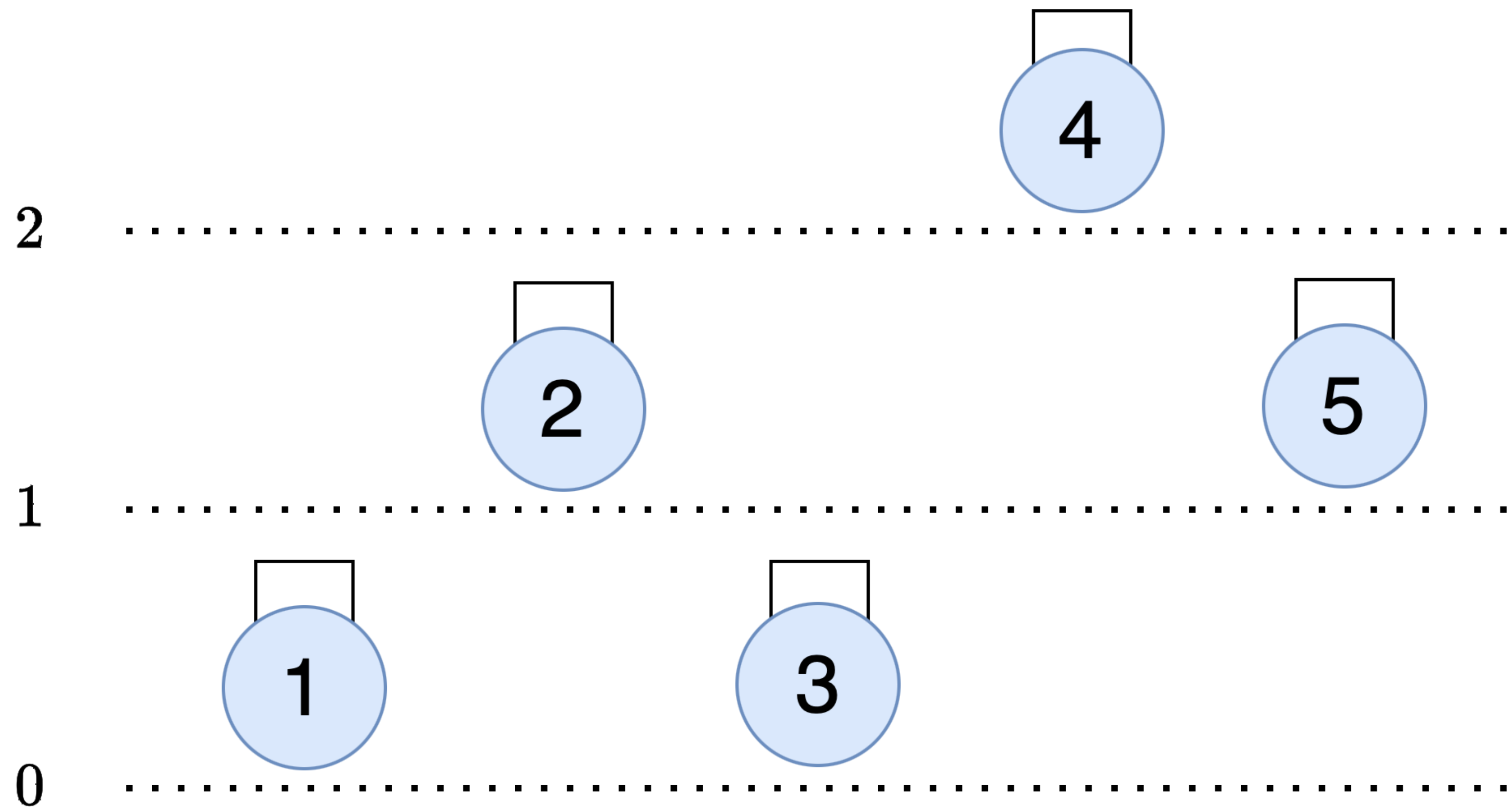
# Ski 2 解説

渡邊 雄斗 (yuto1115)

# 問題概要

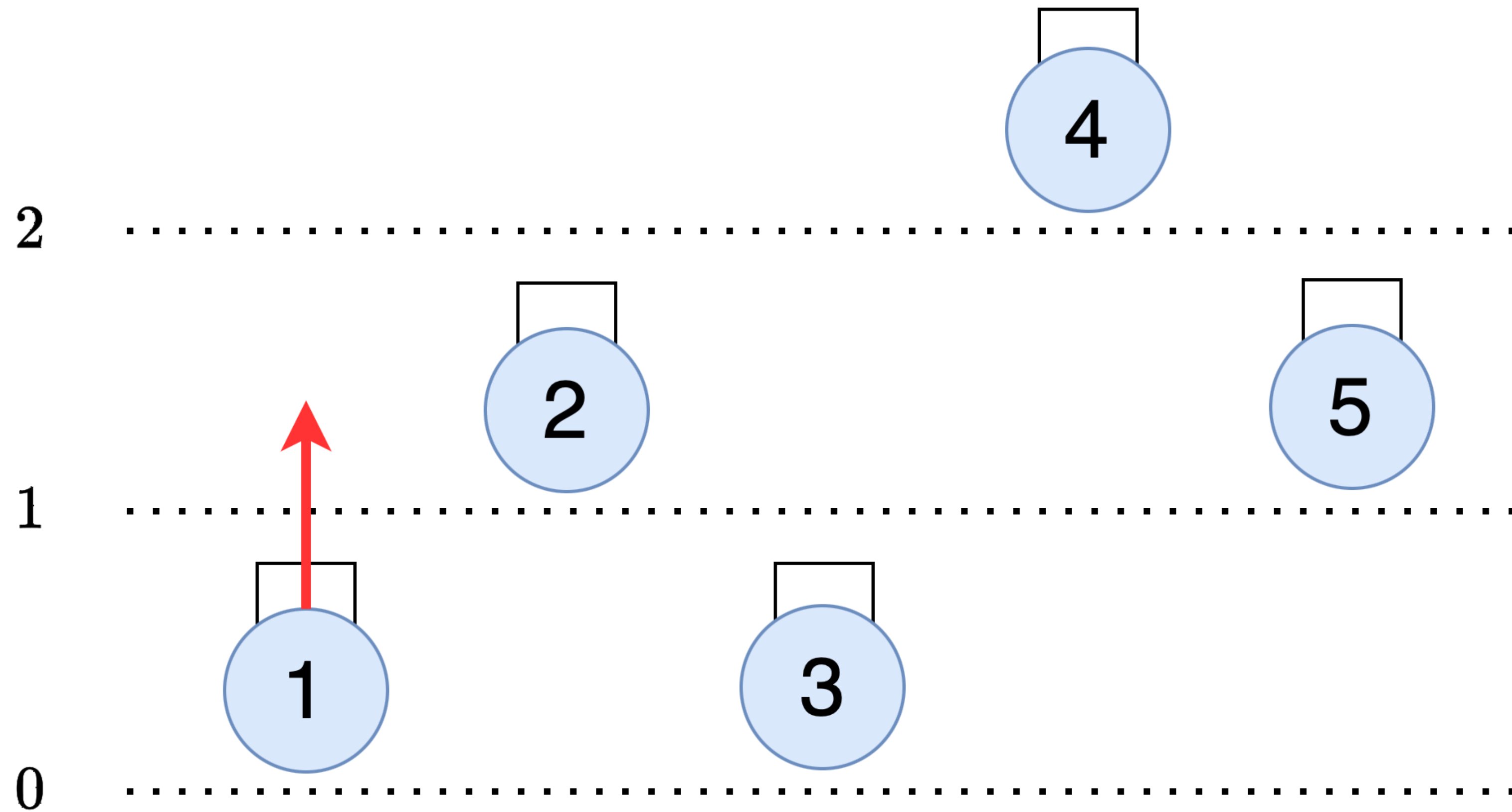
- $N$  個の地点があり、標高（初期値  $H_i$ ）と接続設備の個数（初期値 1）が定まっている
- 以下の工事を好きな回数行う：
  - 盛土工事： $K$  払って、任意の地点の標高を 1 上げる
  - 拡張工事： $C_i$  払って、地点  $i$  の接続設備の個数を 1 増やす
- どこかの地点  $x$  にホテルを建てる
- $x$  以外のそれぞれの地点  $i$  について、 $i$  より標高が真に低い地点  $j$  を選んで、 $j$  の接続設備を一つ使って  $i \rightarrow j$  のコースを作る
- コストの総和の最小値は？

$$K = 2, S = 0$$



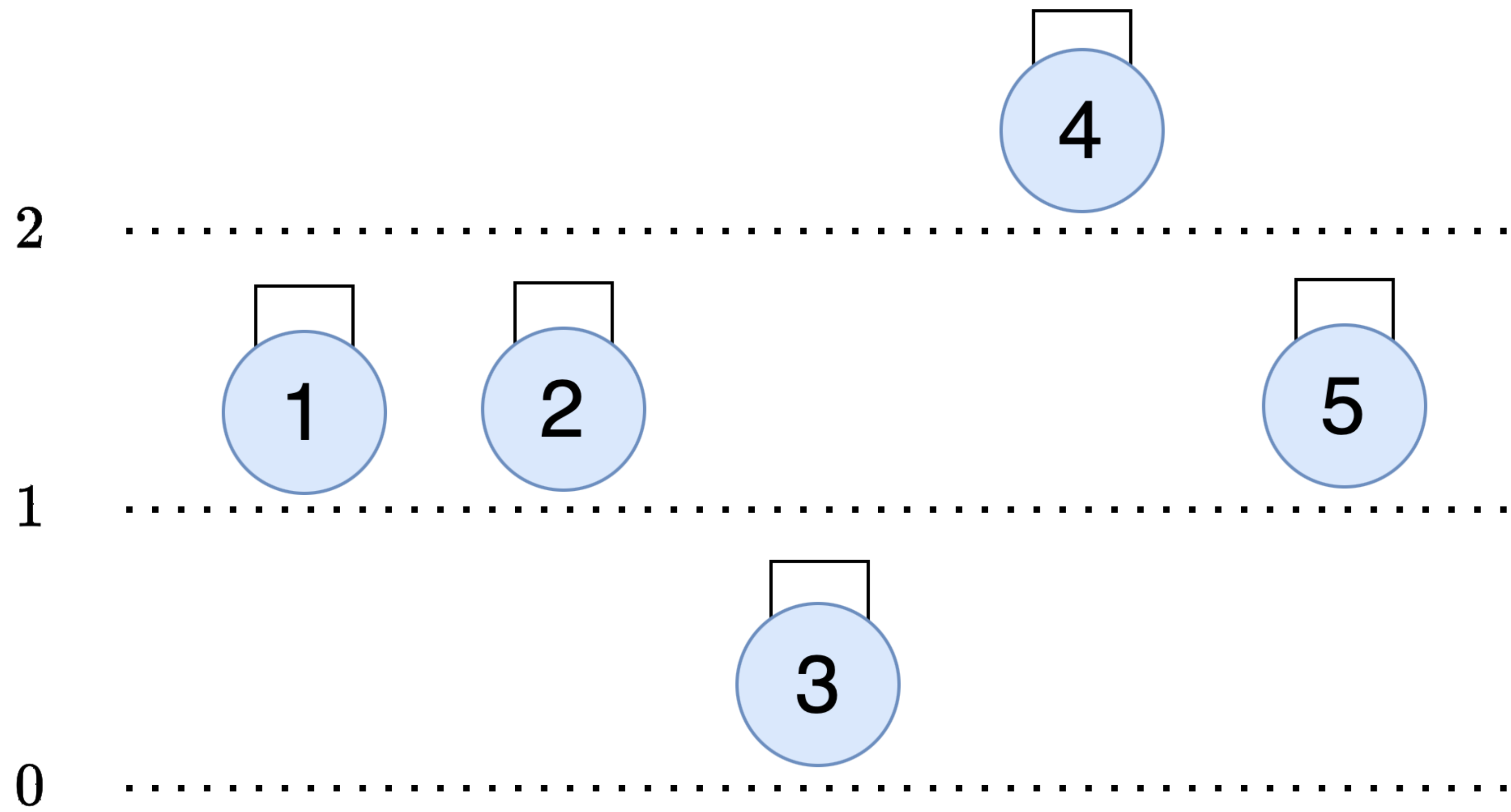
$$C_i = \quad 6 \quad 1 \quad 5 \quad 1 \quad 2$$

$$K = 2, S = 0$$



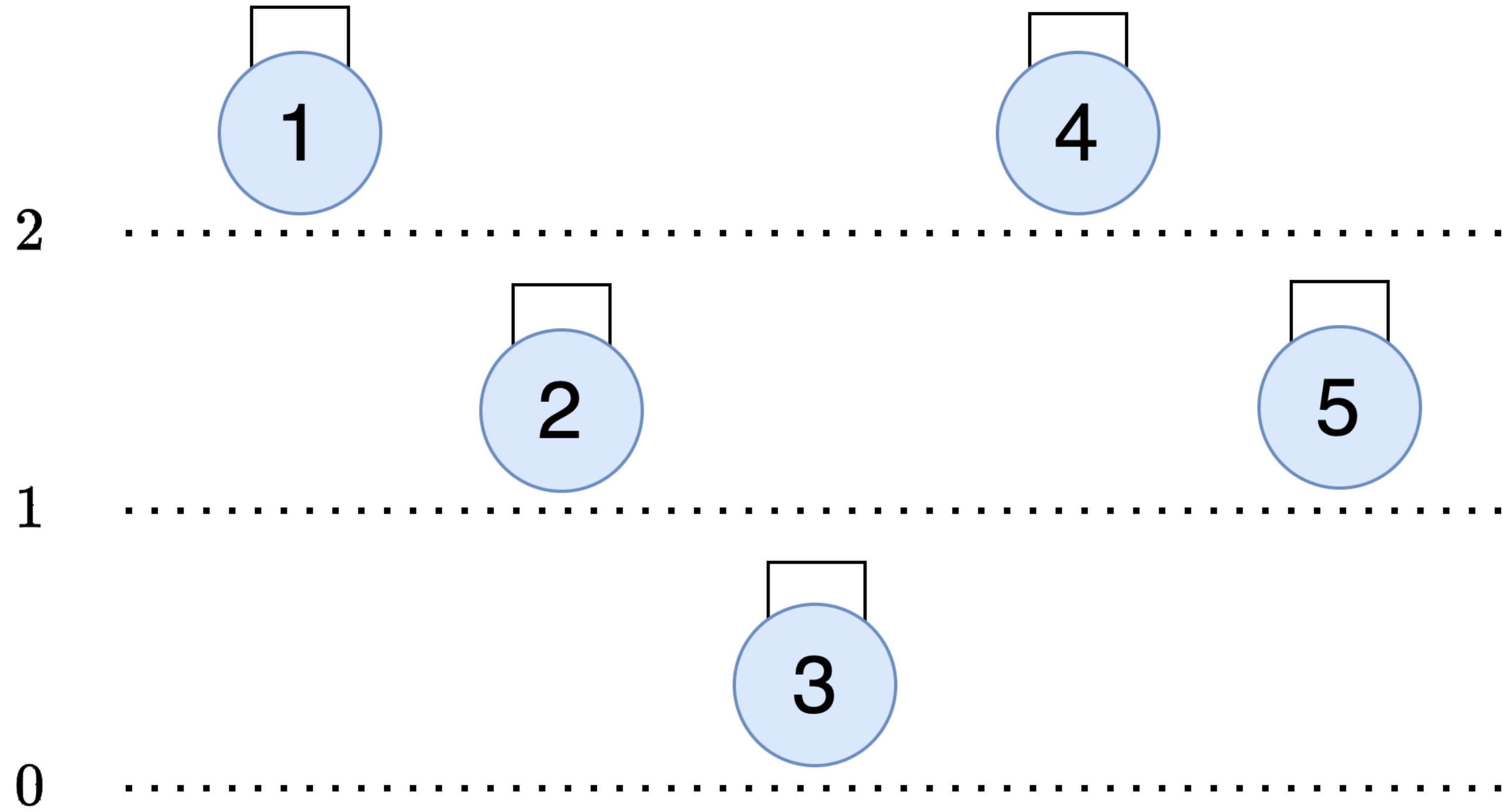
$$C_i = \quad 6 \quad 1 \quad 5 \quad 1 \quad 2$$

$$K = 2, S = 2$$



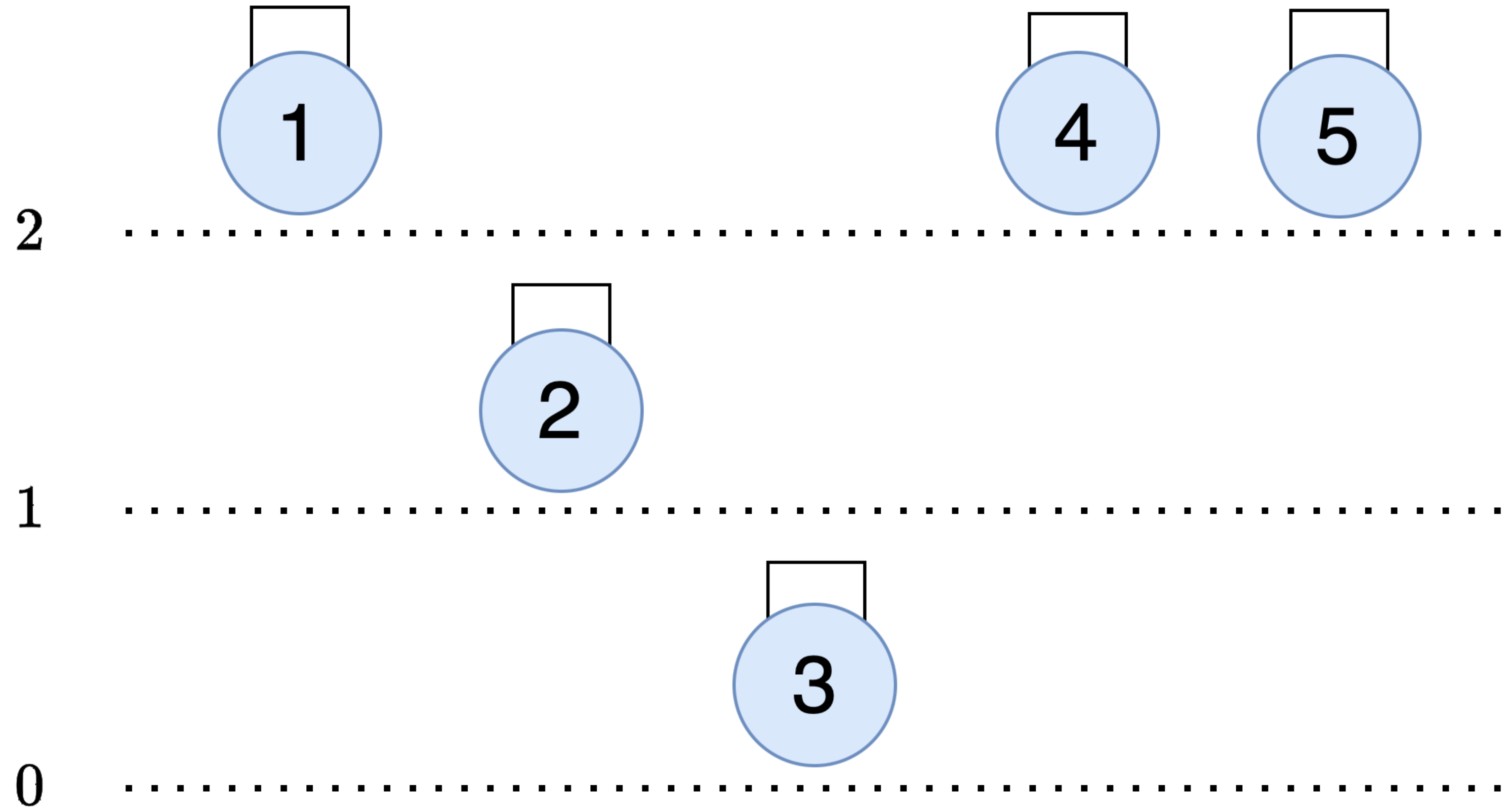
$$C_i = \quad 6 \quad 1 \quad 5 \quad 1 \quad 2$$

$$K = 2, S = 4$$



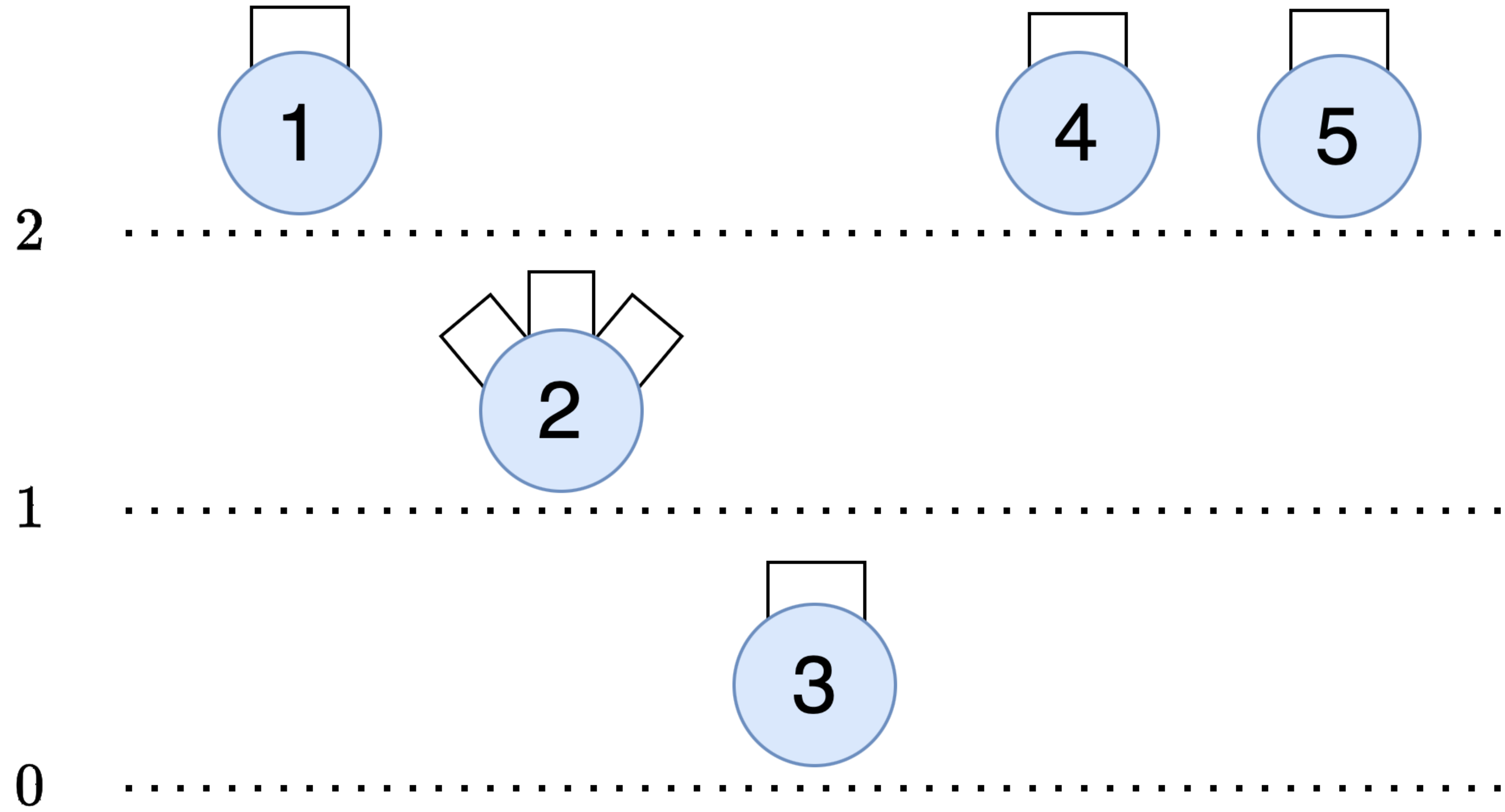
$$C_i = \quad 6 \quad 1 \quad 5 \quad 1 \quad 2$$

$$K = 2, S = 6$$



$$C_i = \quad 6 \quad 1 \quad 5 \quad 1 \quad 2$$

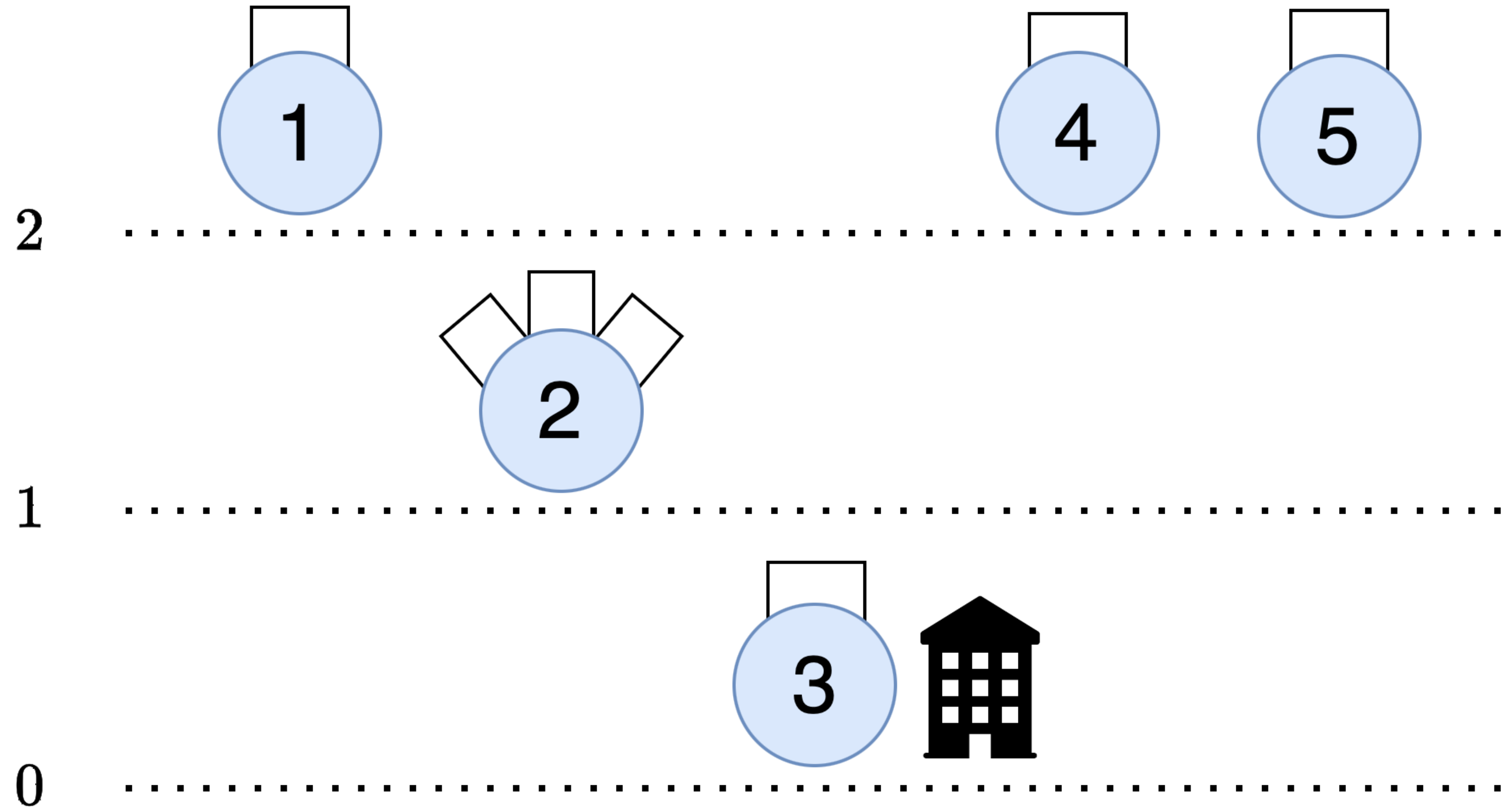
$$K = 2, S = 8$$



$$C_i = \quad 6 \quad 1 \quad 5 \quad 1 \quad 2$$

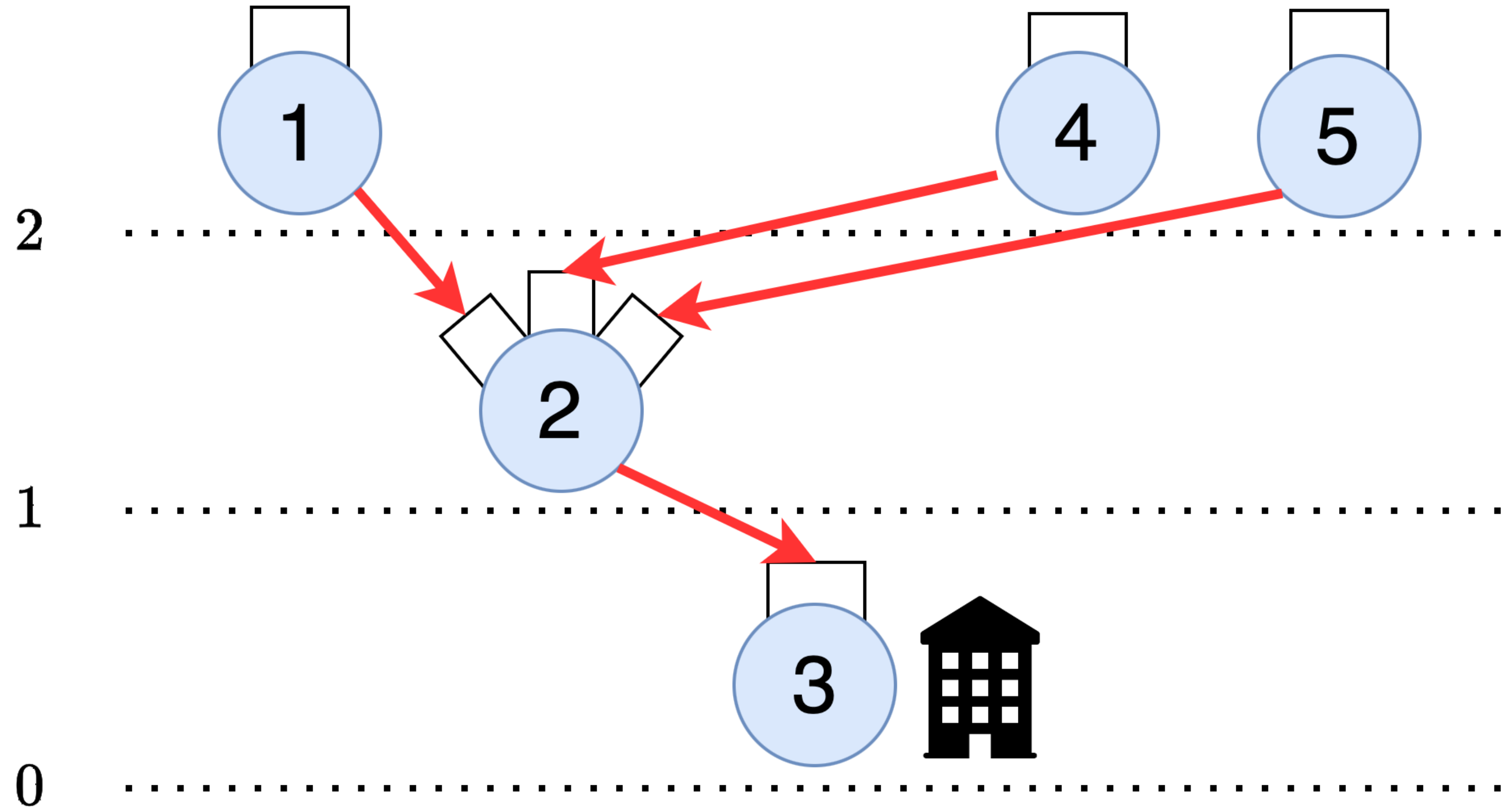


$$K = 2, S = 8$$



$$C_i = \quad 6 \quad 1 \quad 5 \quad 1 \quad 1 \quad 2$$

$K = 2, S = 8$



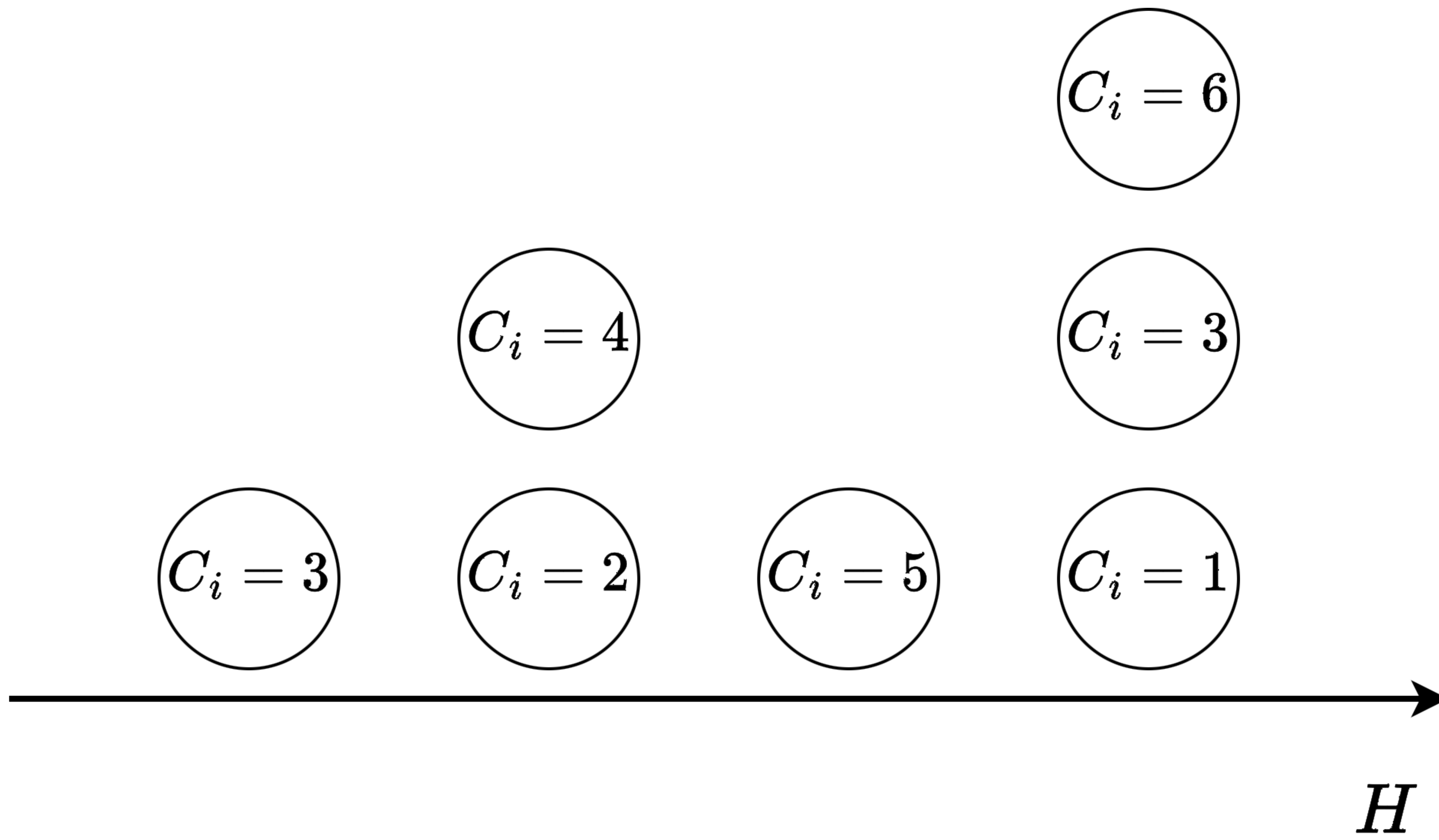
$C_i =$       6      1      5      1      1      2

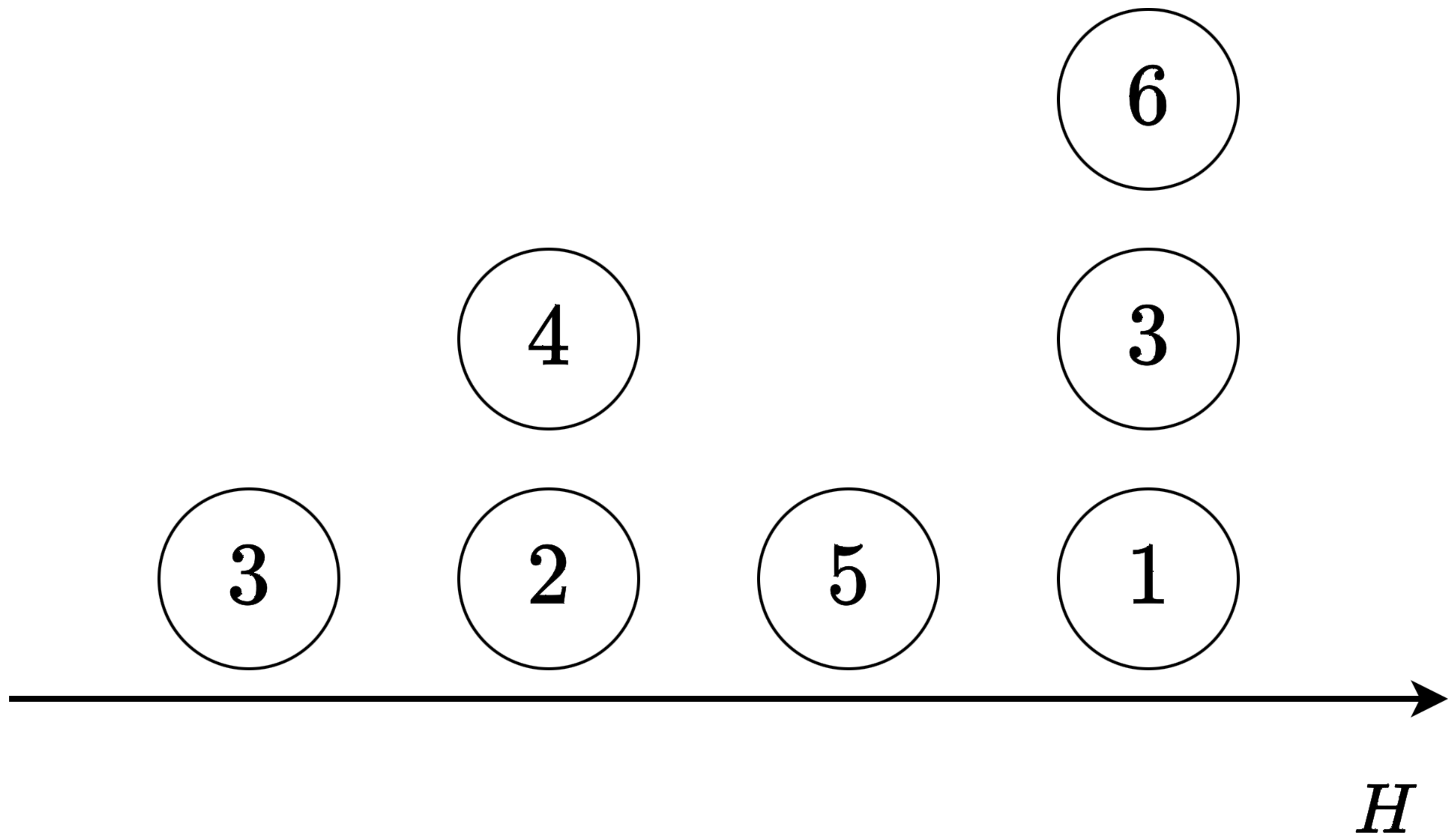
# 自明な考察

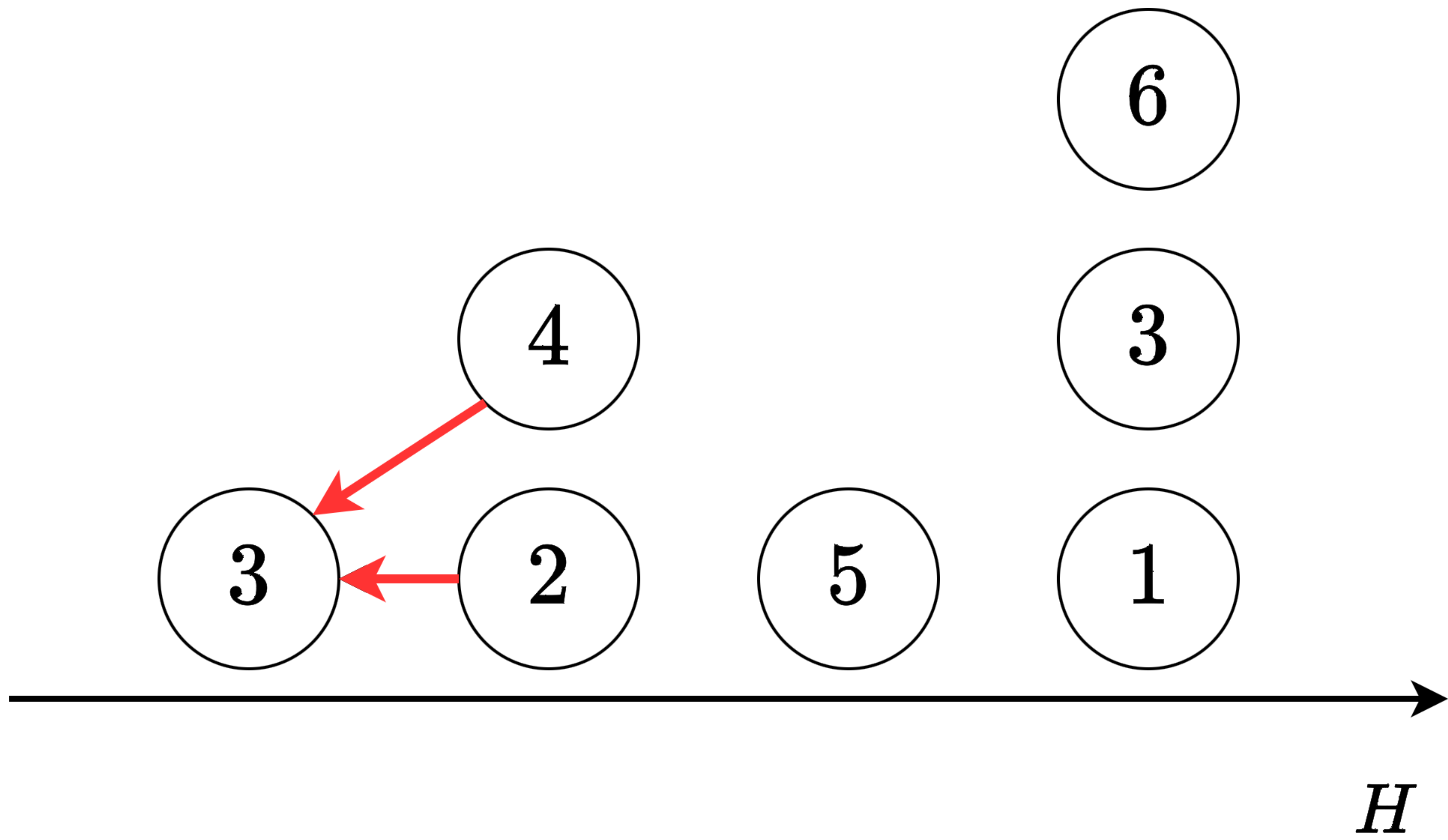
- ホテルを建てる地点以外は、それより真に標高の低い地点が必要
- 盛土工事終了後、標高が一番低い地点はただ一つ存在し、そこにホテルを建てる
- 使わない接続設備を建設してもムダ
- 特に、拡張工事は  $N - 2$  回以下
- 以下の2ステップで考えられる
  1. 盛土工事で標高調節（このとき一番低い地点はただ一つに）
  2. 辺を繋ぎつつ、入次数が1を超えたら適宜拡張工事

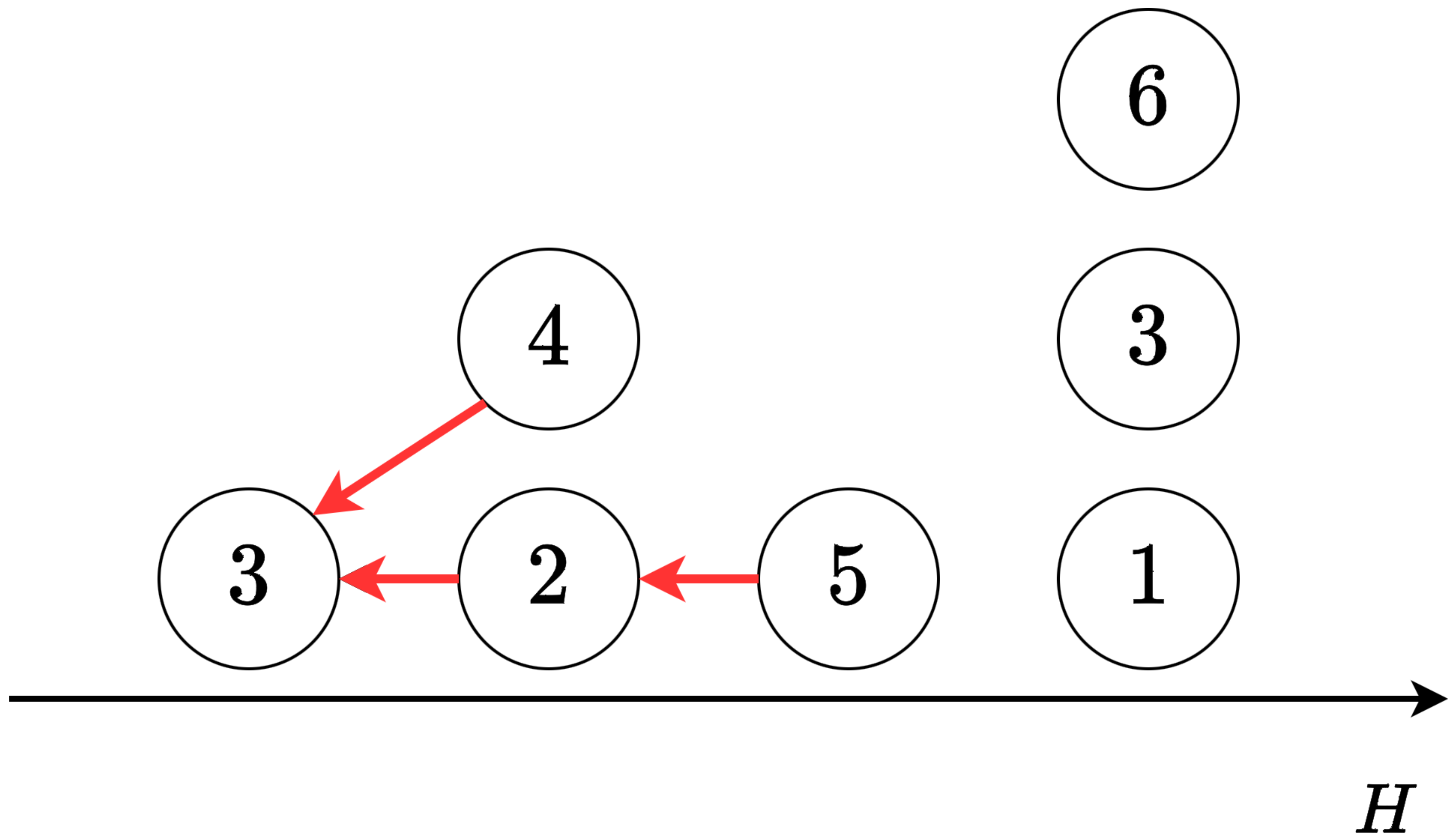
# 小課題 1 (5点)

- $K \geq 10^5, H_i \leq 300, C_i \leq 100$
- $N \max C_i < K$  なので、盛土工事はなるべくしたくない
- $H_i$  の最小値をとる地点が複数個ある場合、一つを除いて 1 回ずつ盛土工事が必要
  - どの一つか?  $\rightarrow H_i$  が最小の地点のうち、 $C_i$  が最小のもの
- それ以外の盛土工事は不要
- 標高が定まったとき、どうやって拡張工事のコストを求めるか?

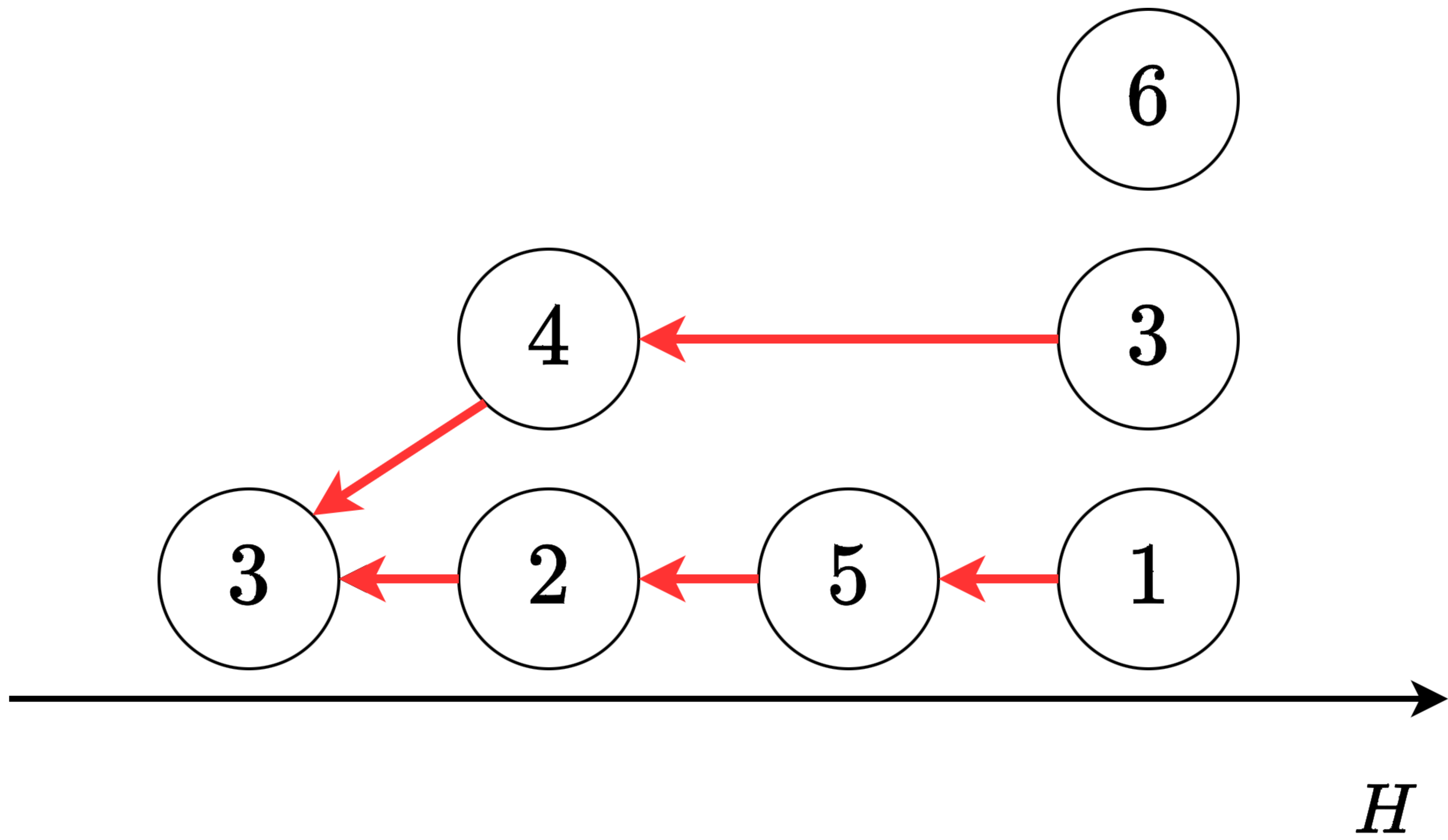


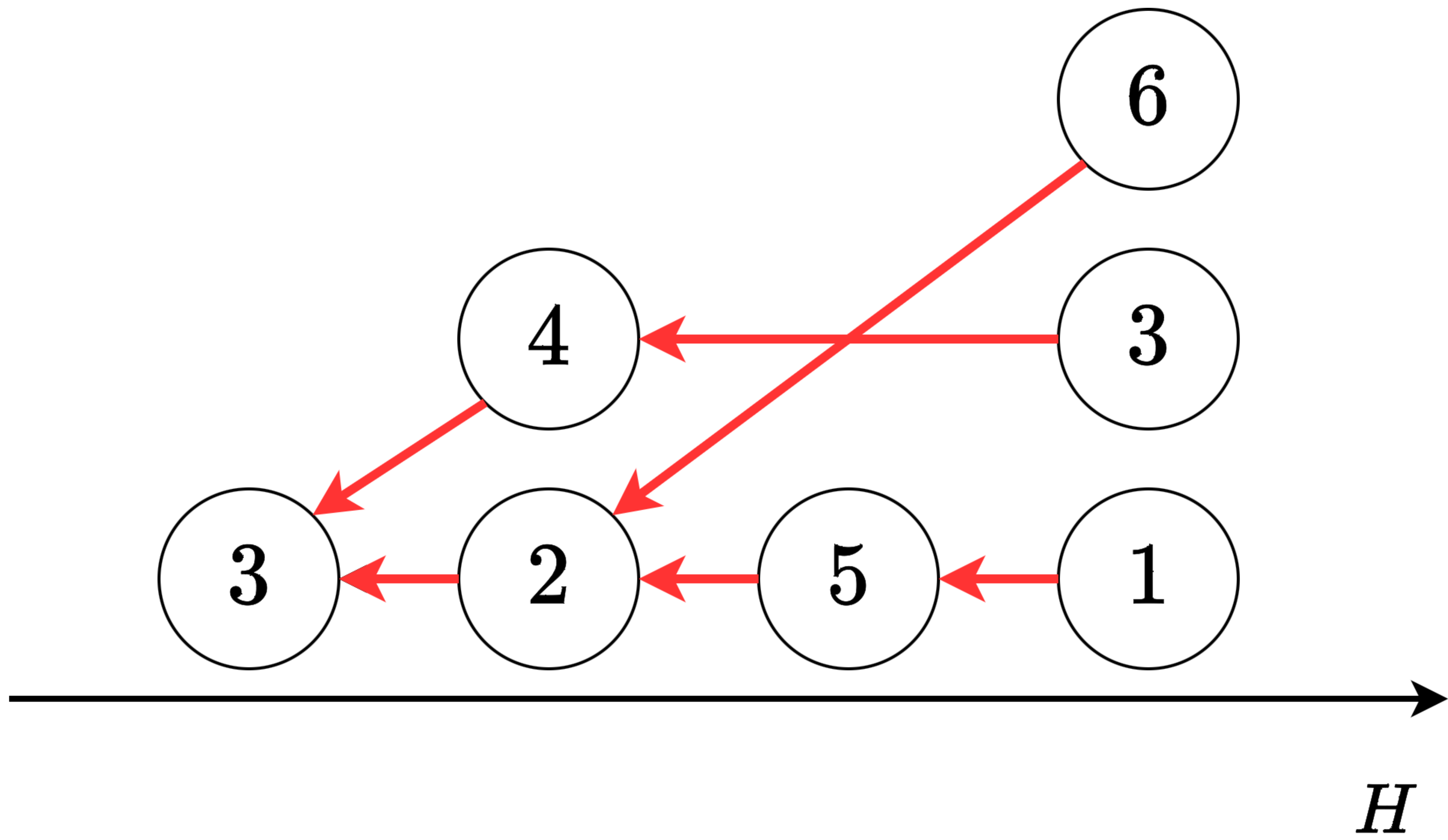












# 小課題 1 (5点)

- 標高が低い順に貪欲に繋ぎ先を決める
  - 接続設備が余っているならそのうちのどこかに繋ぐ
  - 余っていないなら、自分より標高が低い地点のうち  $C_i$  が最小のものに拡張工事を施して、そこに繋ぐ
- 計算量  $O(N), O(N^2)$  など

# 小課題3 (9点)

- $N \leq 10, H_i \leq 10$
- 復習：標高が定まったとき、拡張工事のコストの計算は、
  - 標高の低い順に繋ぎ先を決めることで行う
  - 必要な情報：
    - 余っている接続設備の個数
    - 自分より標高が低い地点の  $C_i$  の最小値
- 標高は盛土工事によって変化するが、低い方から高い方へしか移動しない
- $j = 1, 2, \dots$  の順に、最終的な標高が  $j$  になる地点の集合を決めて行けばよさそう

# 小課題3 (9点)

- $dp[i][S][j]$  :
  - 標高  $i$  まで見た
  - すでに標高を確定させた地点の集合が  $S$
  - 余っている接続設備の個数が  $j$
- 遷移：元の標高が  $i + 1$  以下で  $S$  に含まれない地点たちの中から、標高  $i + 1$  で確定させる地点の集合を選ぶ
- $i$  は  $\max H_i + N$  程度まで見れば十分（それより標高を上げる意味はない）
- 計算量  $O(3^N N(N + \max H_i))$  など

# 小課題4 (33点)

- $N \leq 40, H_i \leq 40$
  - 集合  $S$  は持てない
  - 本当に必要な情報は何か？
    - 元の標高が  $i$  以下なのに  $S$  に入っていないもの（**繰上げ**と呼ぶ）の個数
    - $S$  内での  $C_i$  の最小値
  - $S$  の代わりに、繰上げの個数と  $S$  内で  $C_i$  が最小になる地点の番号を持てばいい
- $dp[i][S][j]$  (小課題3)
    - 標高  $i$  まで見た
    - すでに標高を確定させた地点の集合が  $S$
    - 余っている接続設備の個数が  $j$

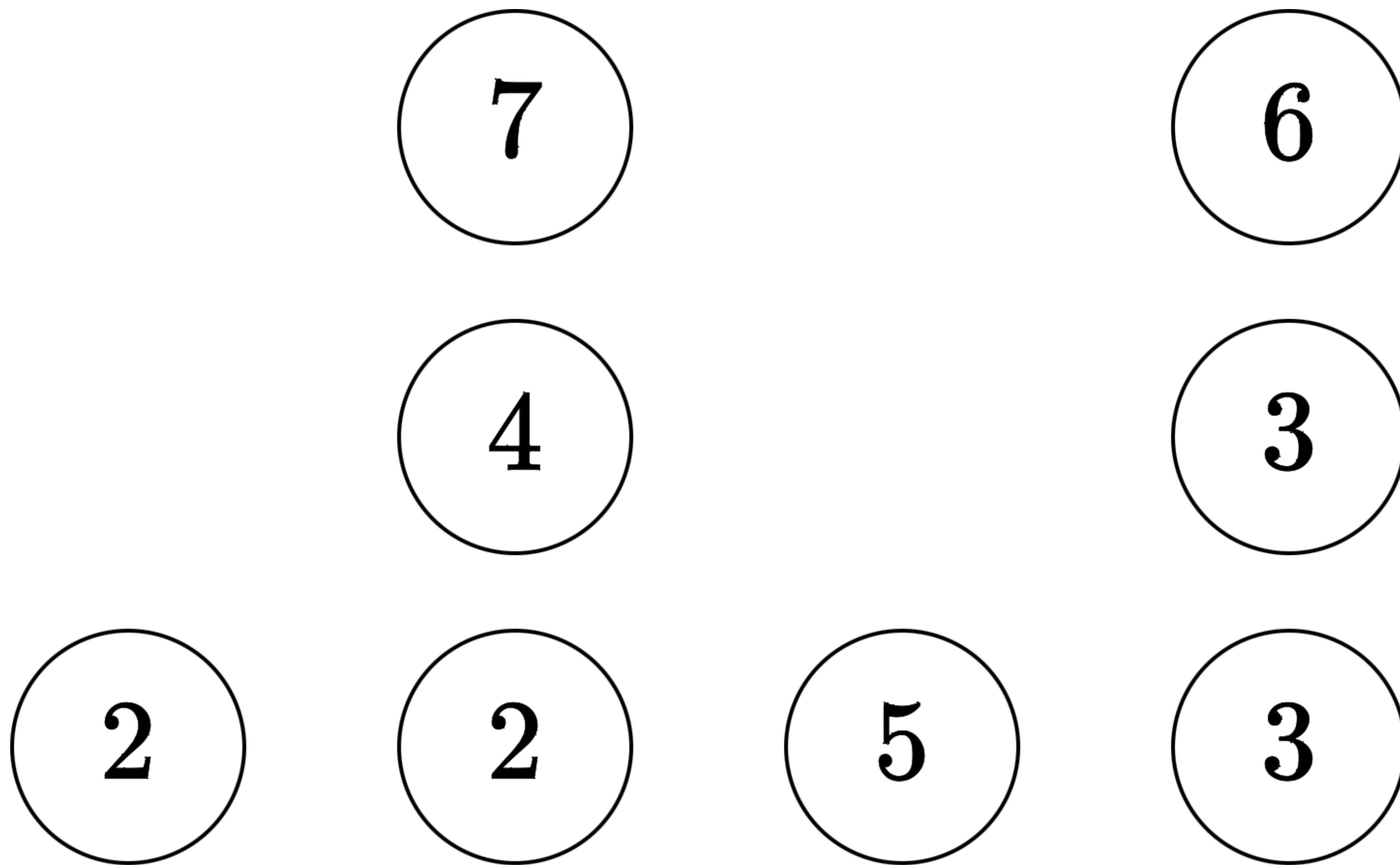
# 小課題4 (33点)

- $dp[i][j][k][l]$  :
  - 標高  $i$  まで見た
  - 余っている接続設備の個数が  $j$
  - 繰上げの個数が  $k$
  - 標高を確定させた地点の中で  $C_i$  が最小となる地点の番号が  $l$
- 遷移：候補のうち  $C_i$  が小さい順に標高  $i$  で確定させていくべきなので、高々  $N$  通り
- 計算量  $O(N^4(N + \max H_i))$
- 思ったより大変かも？

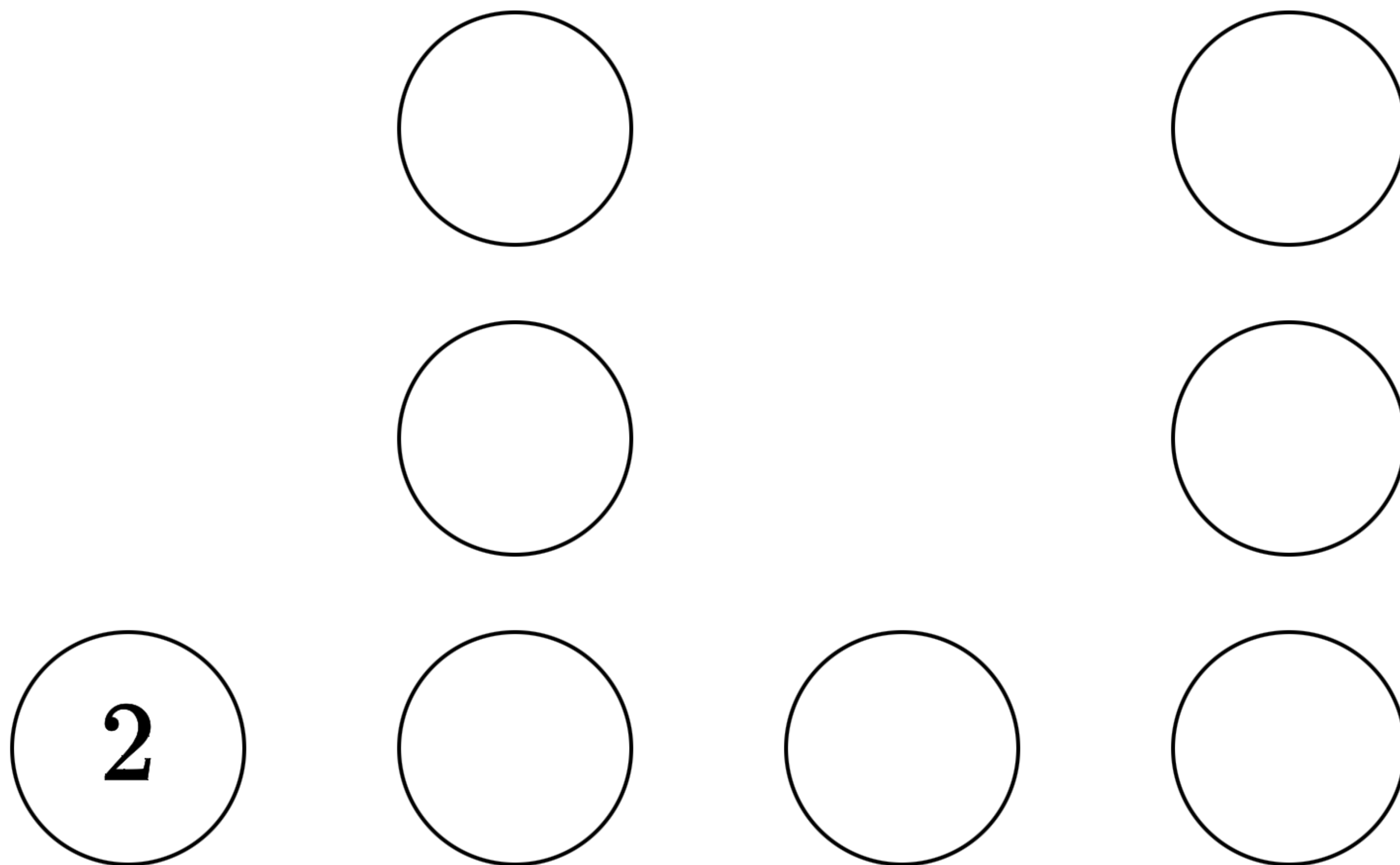
## 小課題2 (12点)

- $H_1 \leq H_i, C_1 \leq C_i, N \leq 300, H_i \leq 300$
- 地点1にホテルを建てる (& 地点1の標高は増やさない)
- 地点1以外に拡張工事を施す必要はない
- 地点1に拡張工事を施す回数  $a$  を固定してみる

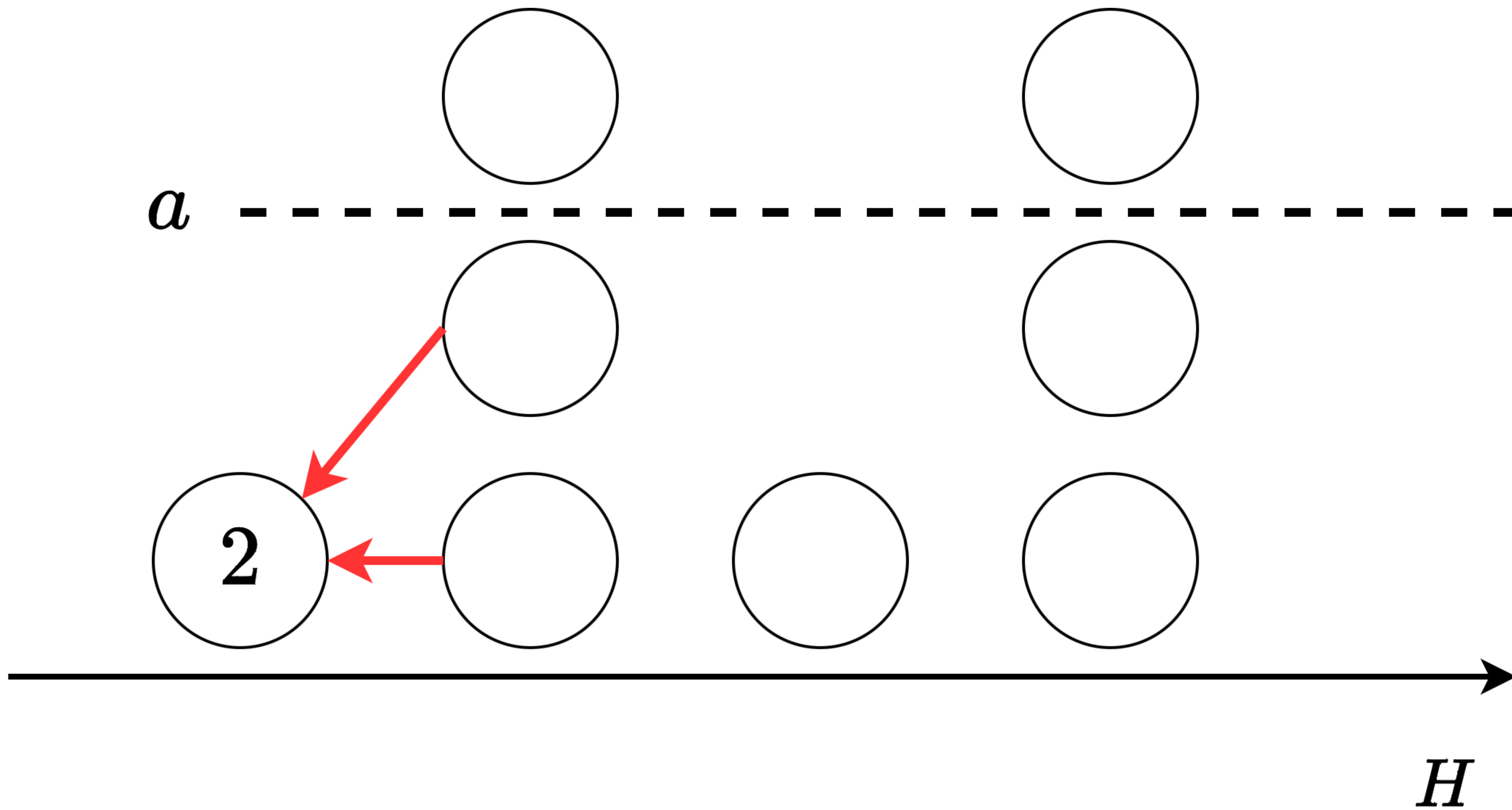


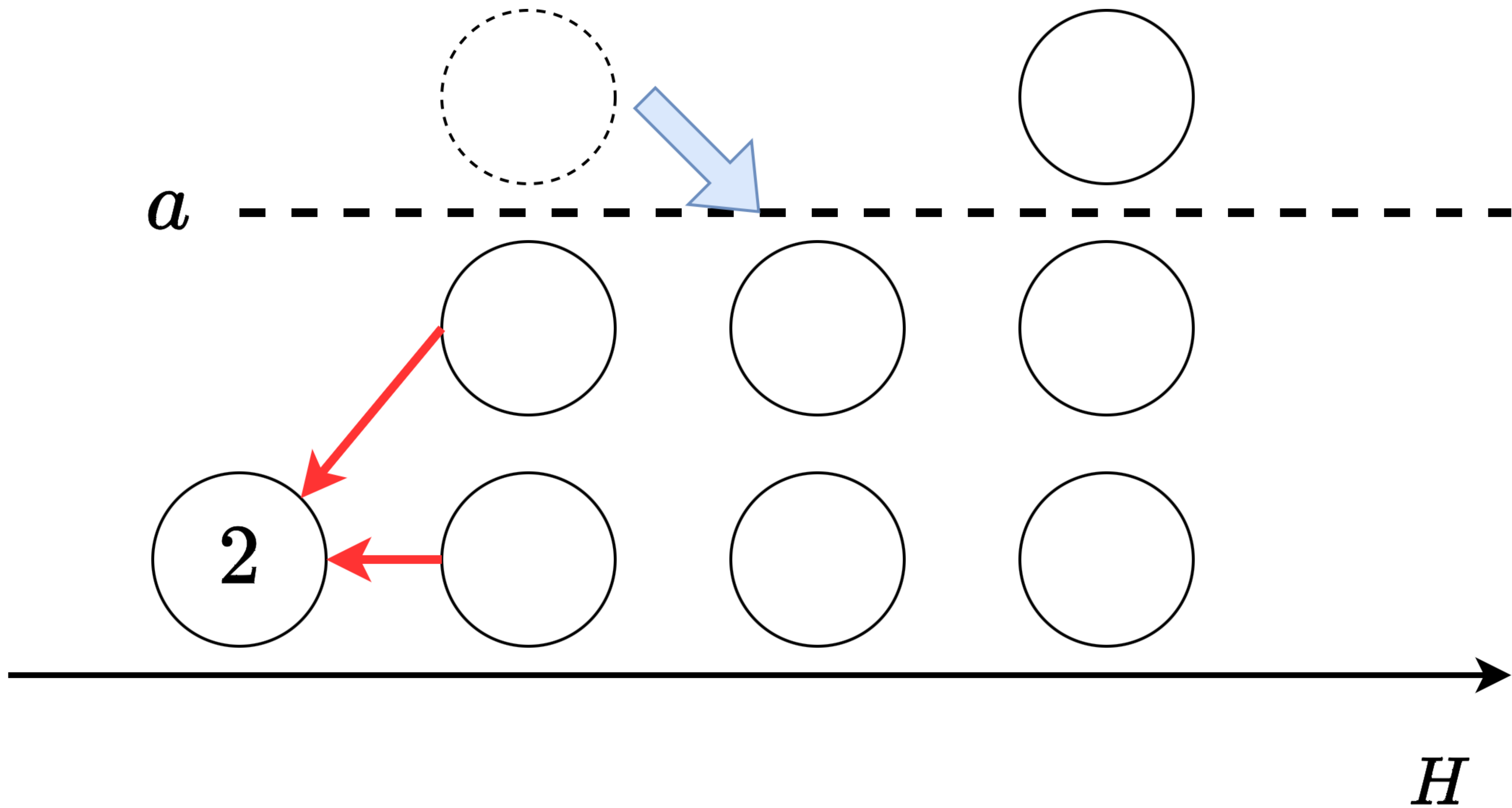


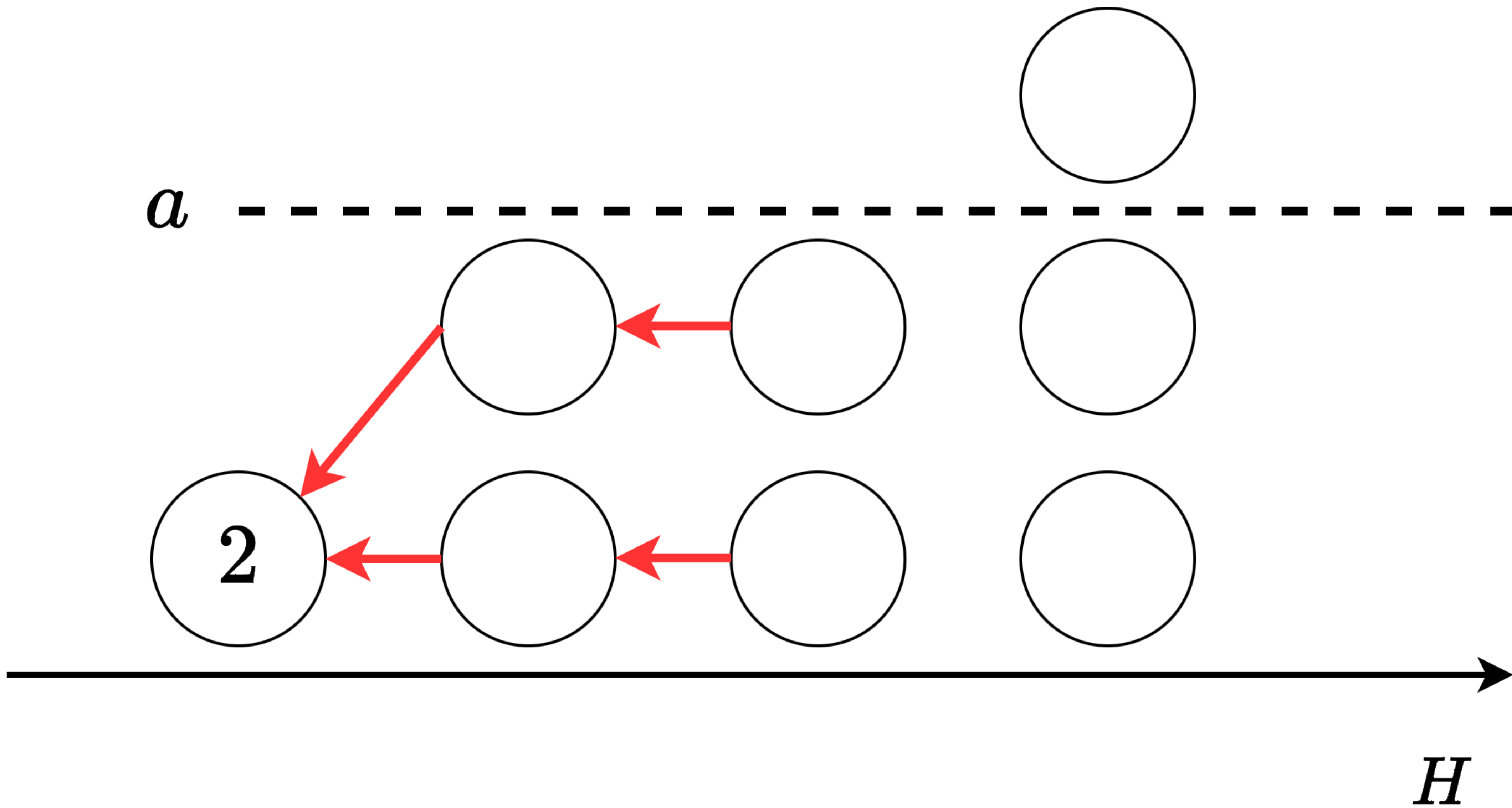
$H$

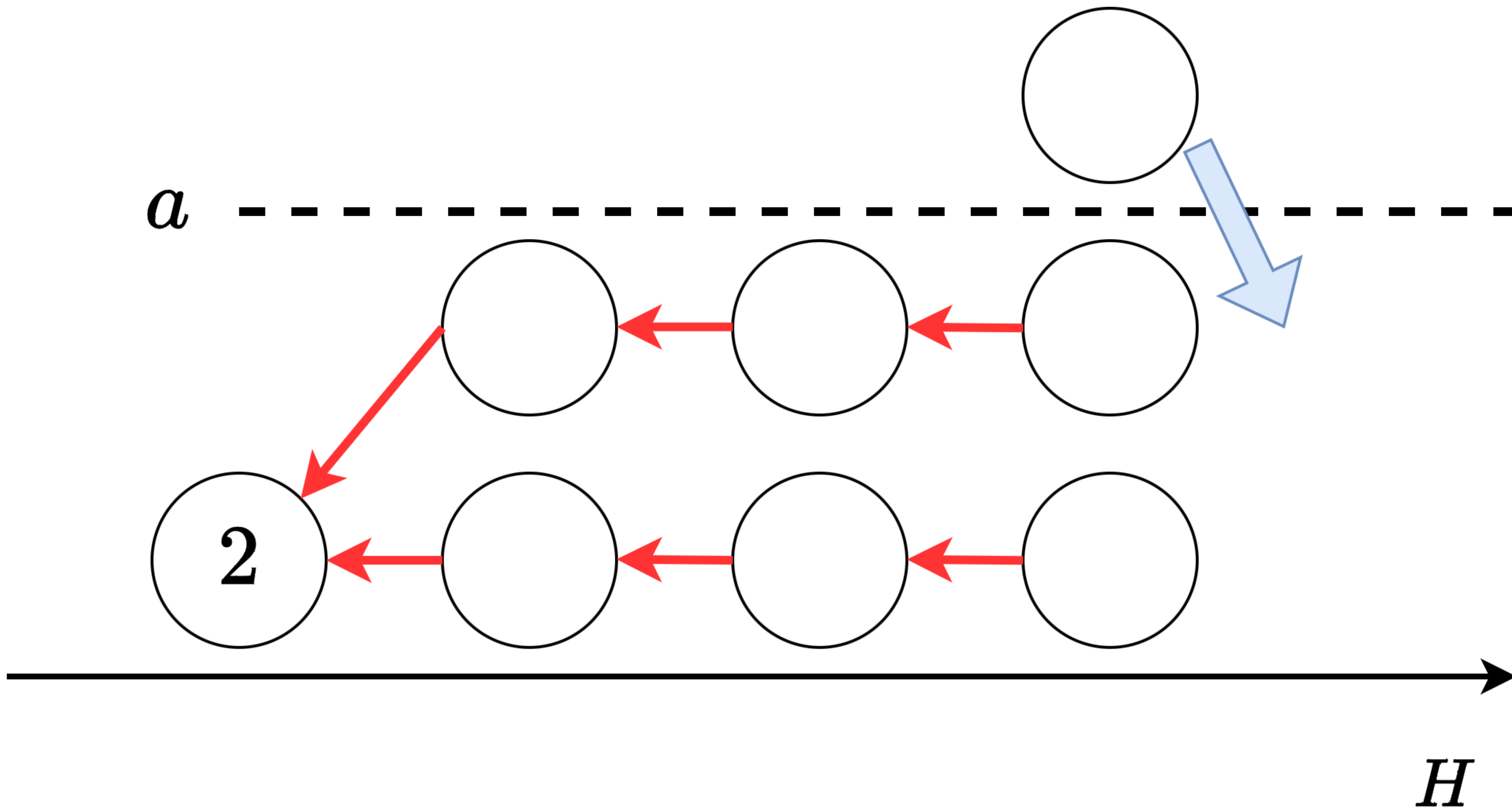


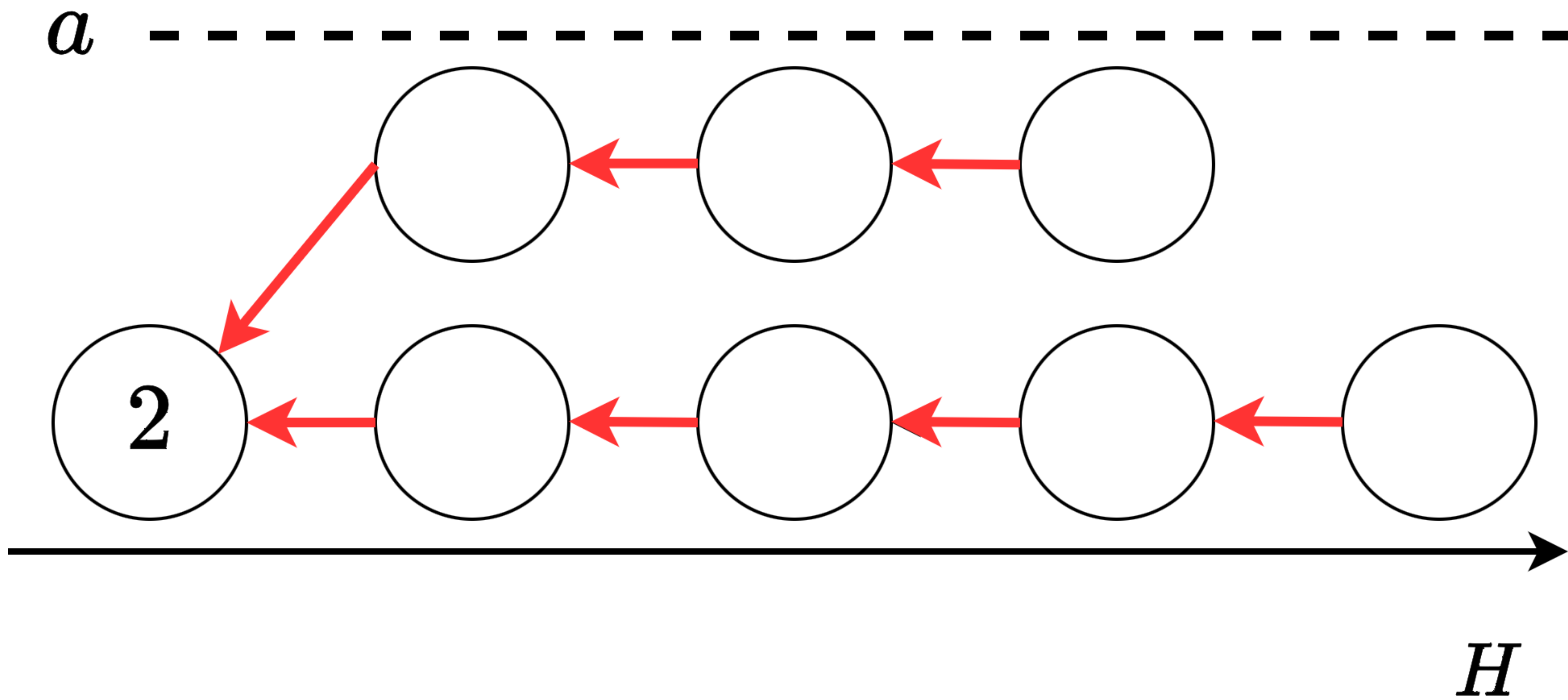
$H$











## 小課題2 (12点)

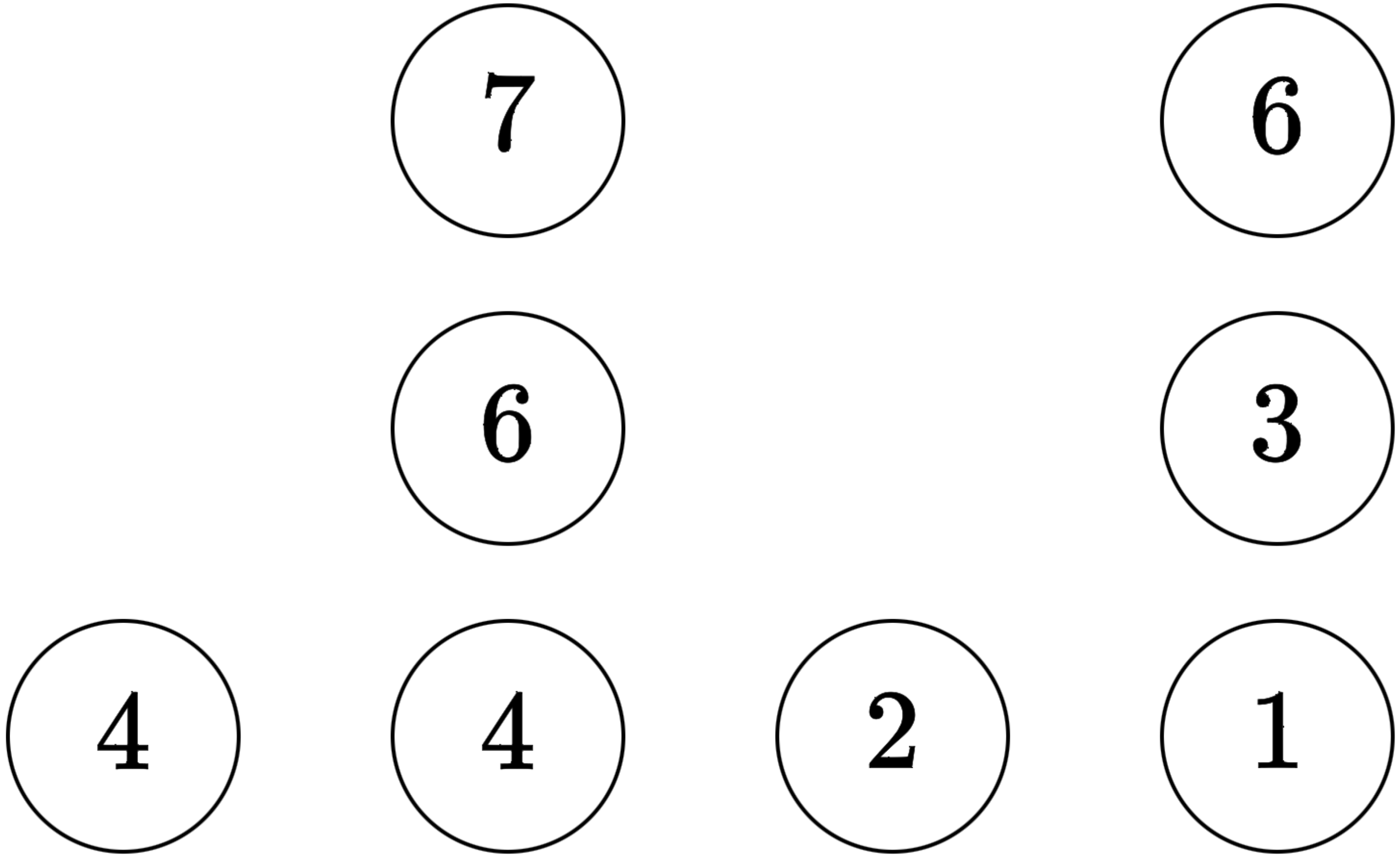
- $H_1 \leq H_i, C_1 \leq C_i, N \leq 300, H_i \leq 300$
- 地点 1 に拡張工事を施す回数  $a$  を固定してみる
- 「同じ標高の地点は  $a$  個以下」を満たすように盛土工事をする問題
- 明らかに貪欲法
- $O(N^2), O(N \max H_i)$  など



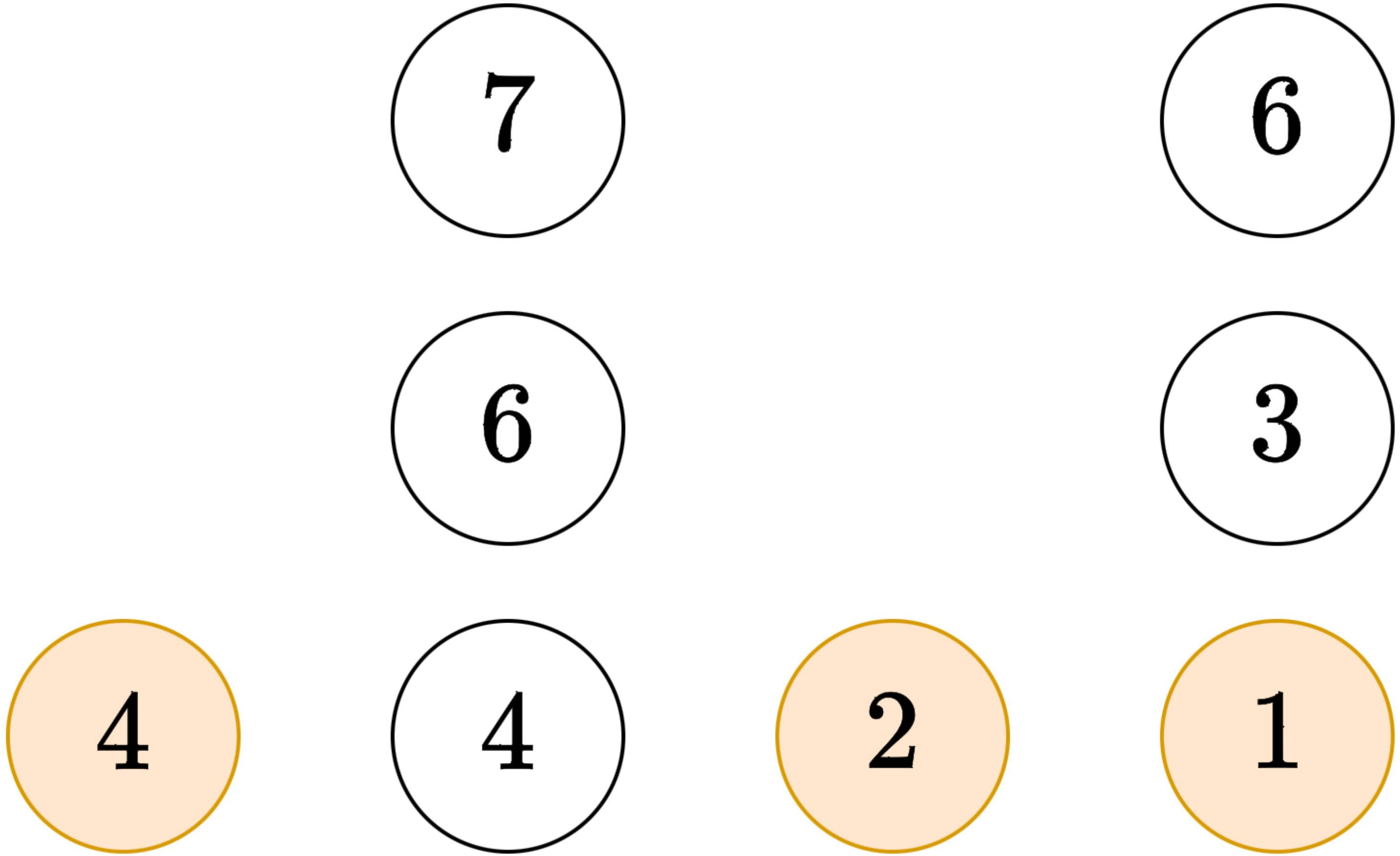
# 小課題5 (27点、累計86点)

- $N \leq 300, H_i \leq 300$
- どれか削りたい

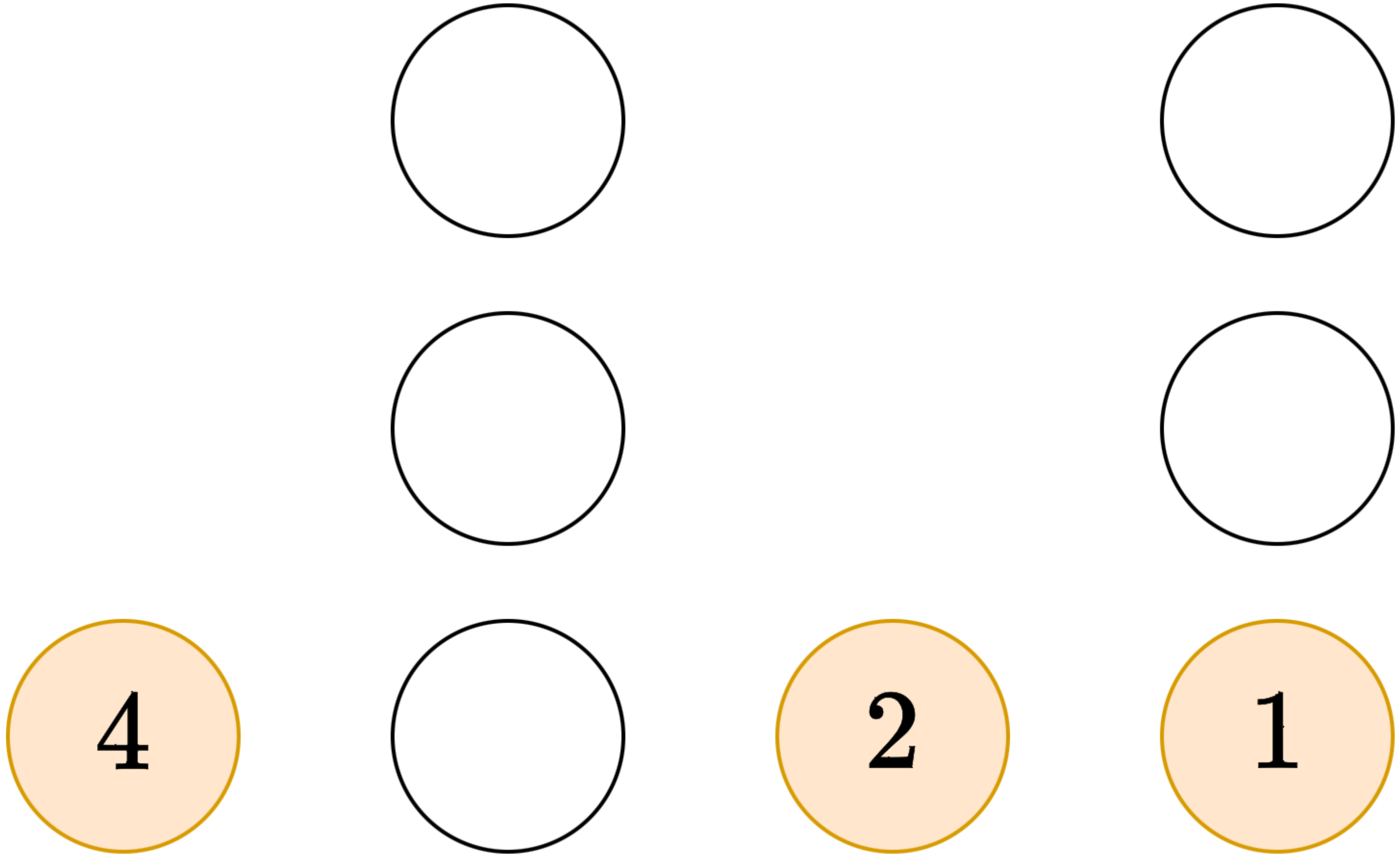
- $dp[i][j][k][l]$  (小課題4)
  - 標高  $i$  まで見た
  - 余っている接続設備の個数が  $j$
  - 繰上げの個数が  $k$
  - 標高を確定させた地点の中で  $C_i$  が最小となる地点の番号が  $l$



*H*



*H*



$H$

# 小課題5 (27点、累計86点)

- $N \leq 300, H_i \leq 300$
- どれか削りたい

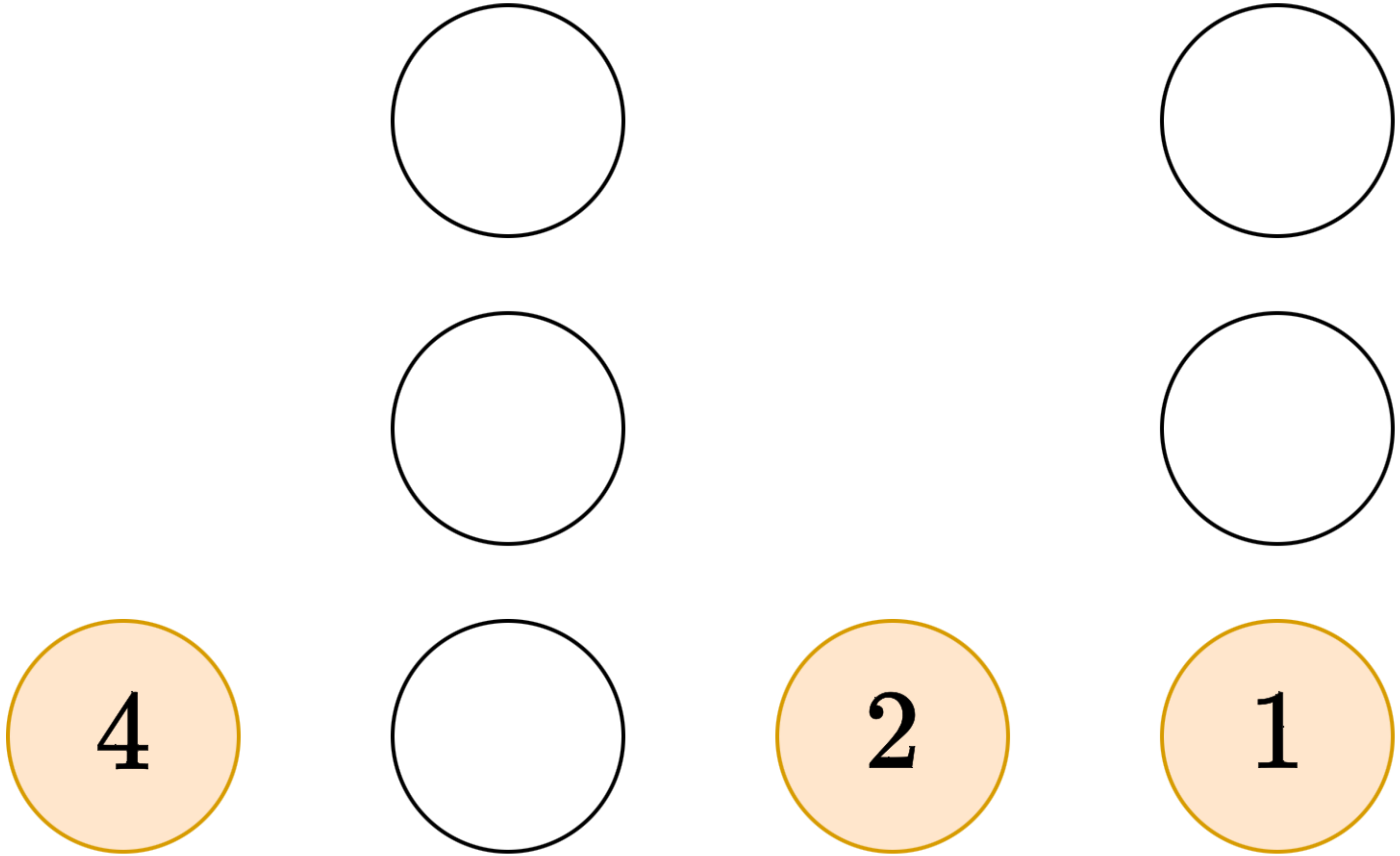
いらぬい →

- $dp[i][j][k][l]$  (小課題4)

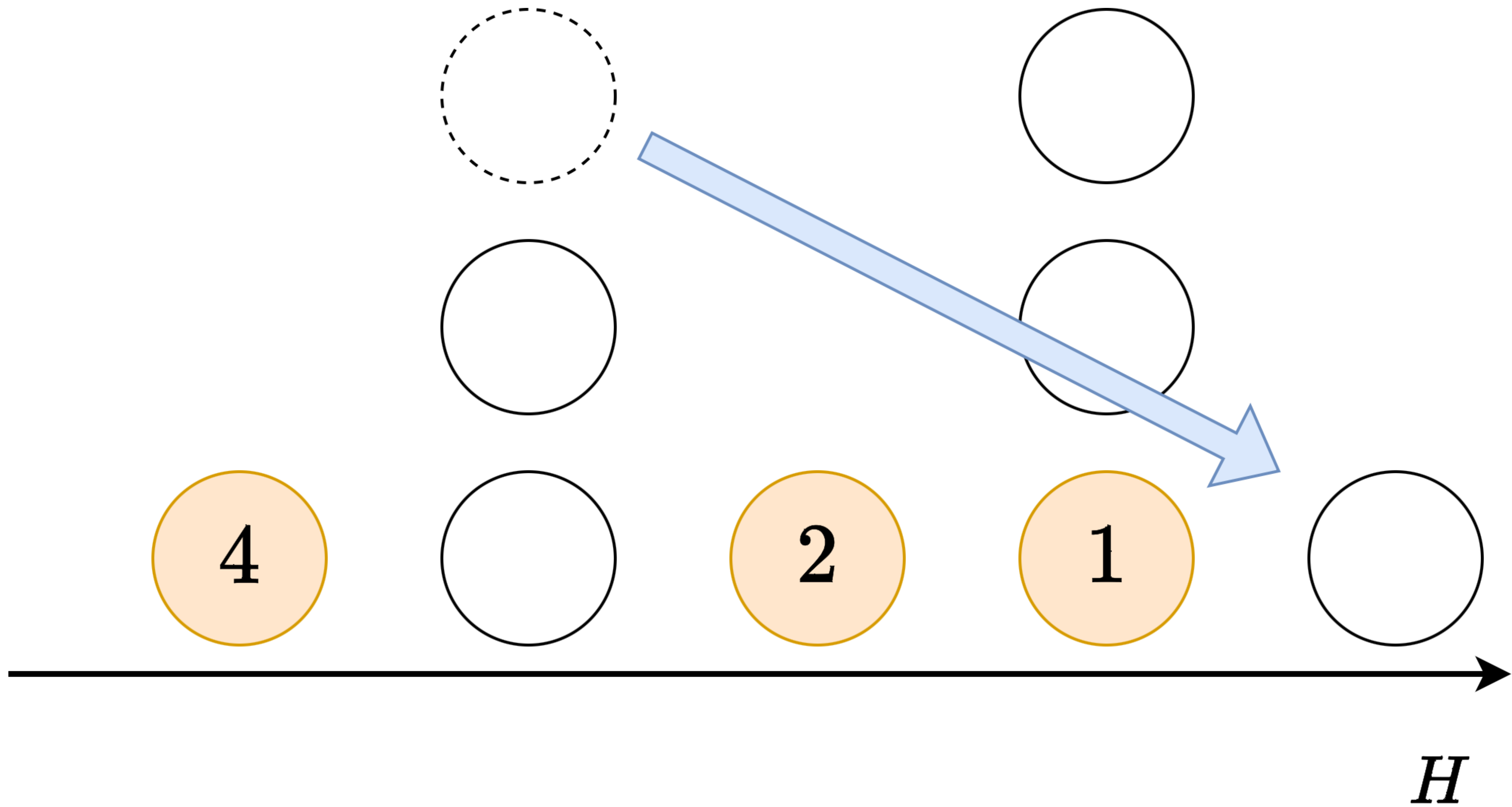
- 標高  $i$  まで見た
- 余っている接続設備の個数が  $j$
- 繰上げの個数が  $k$

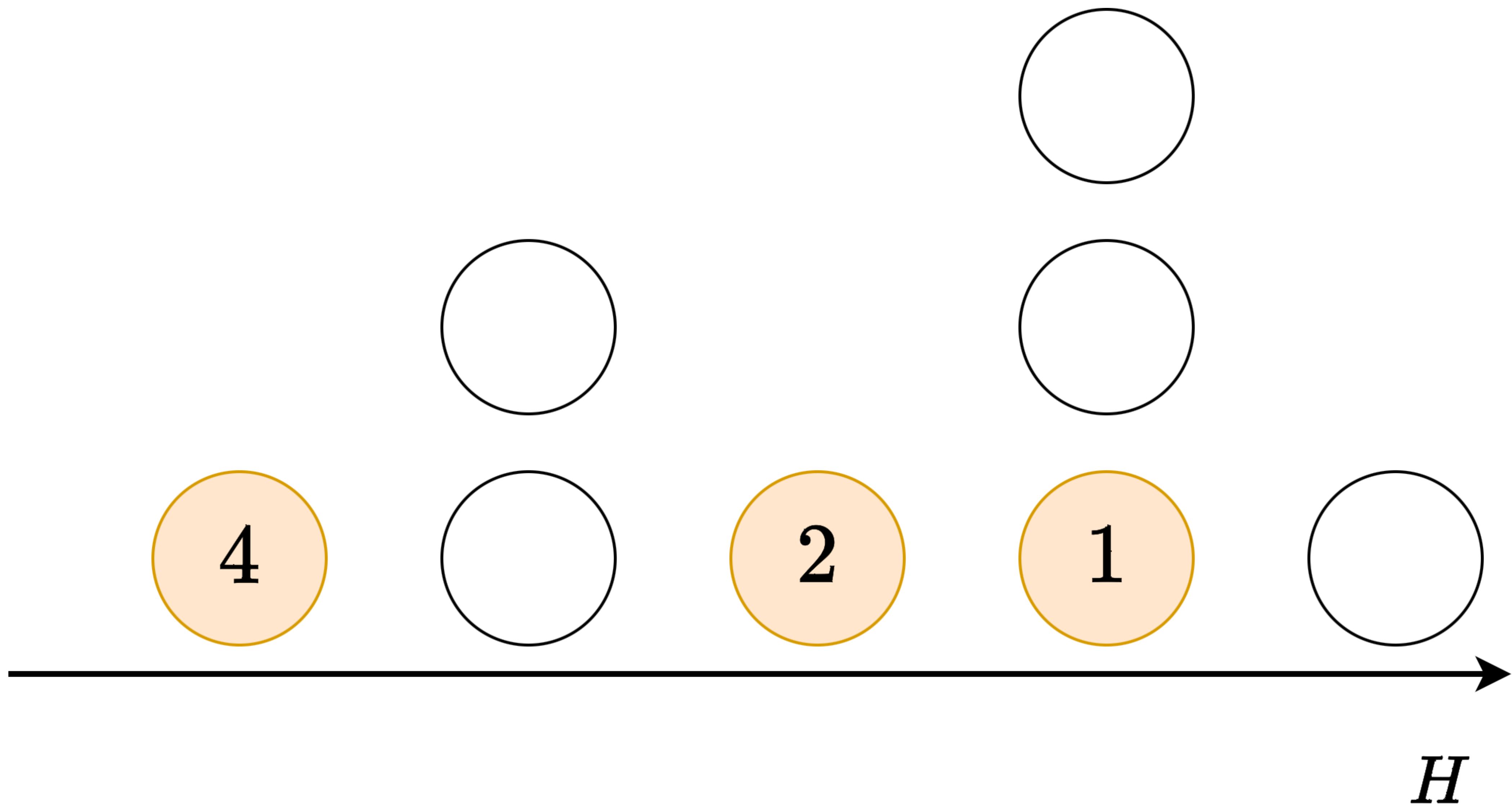
- ~~標高を確定させた地点の中で  $C_i$  が最小となる地点の番号が  $l$~~

- ただし遷移が  $O(N)$  なので  $O(N^3(N + \max H_i))$

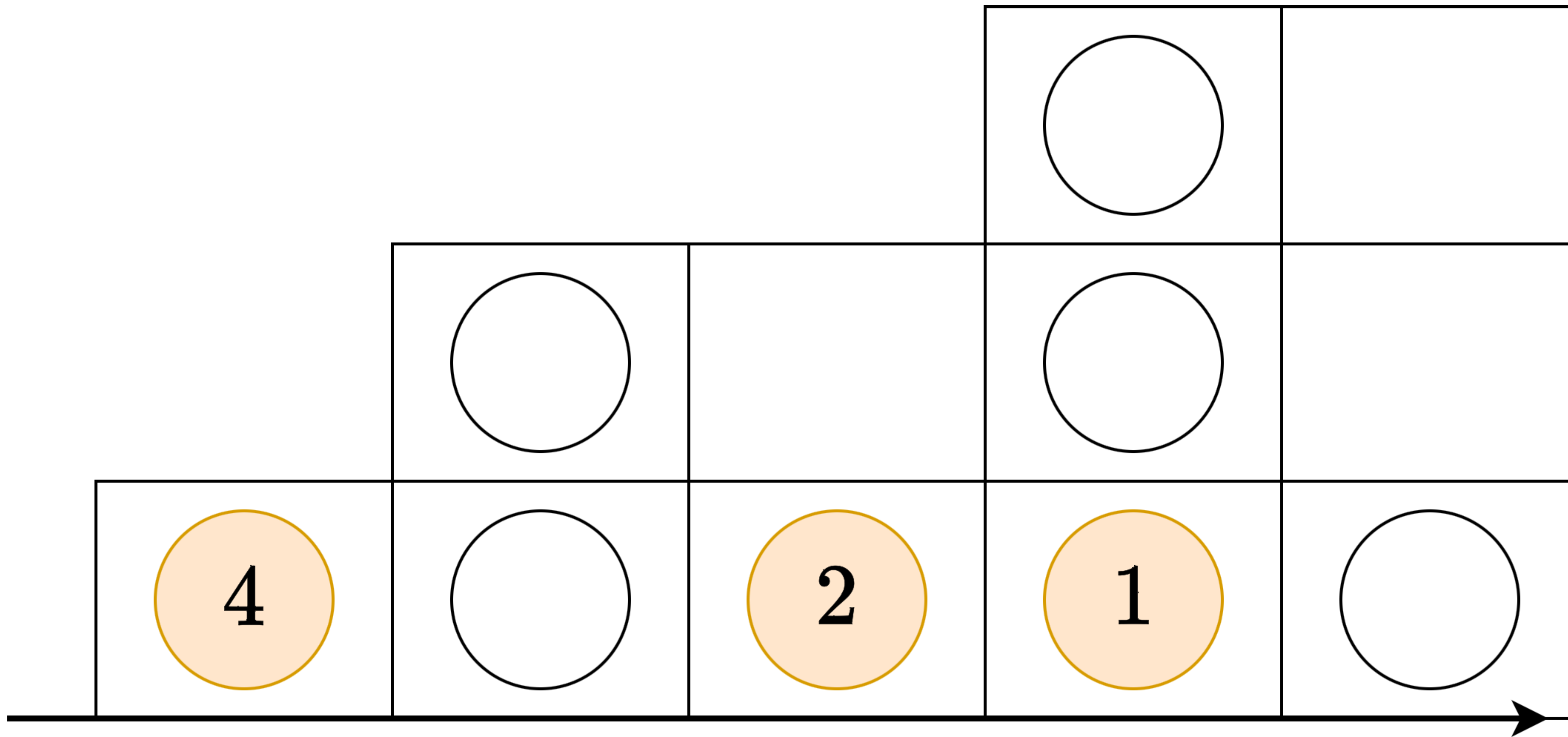


$H$

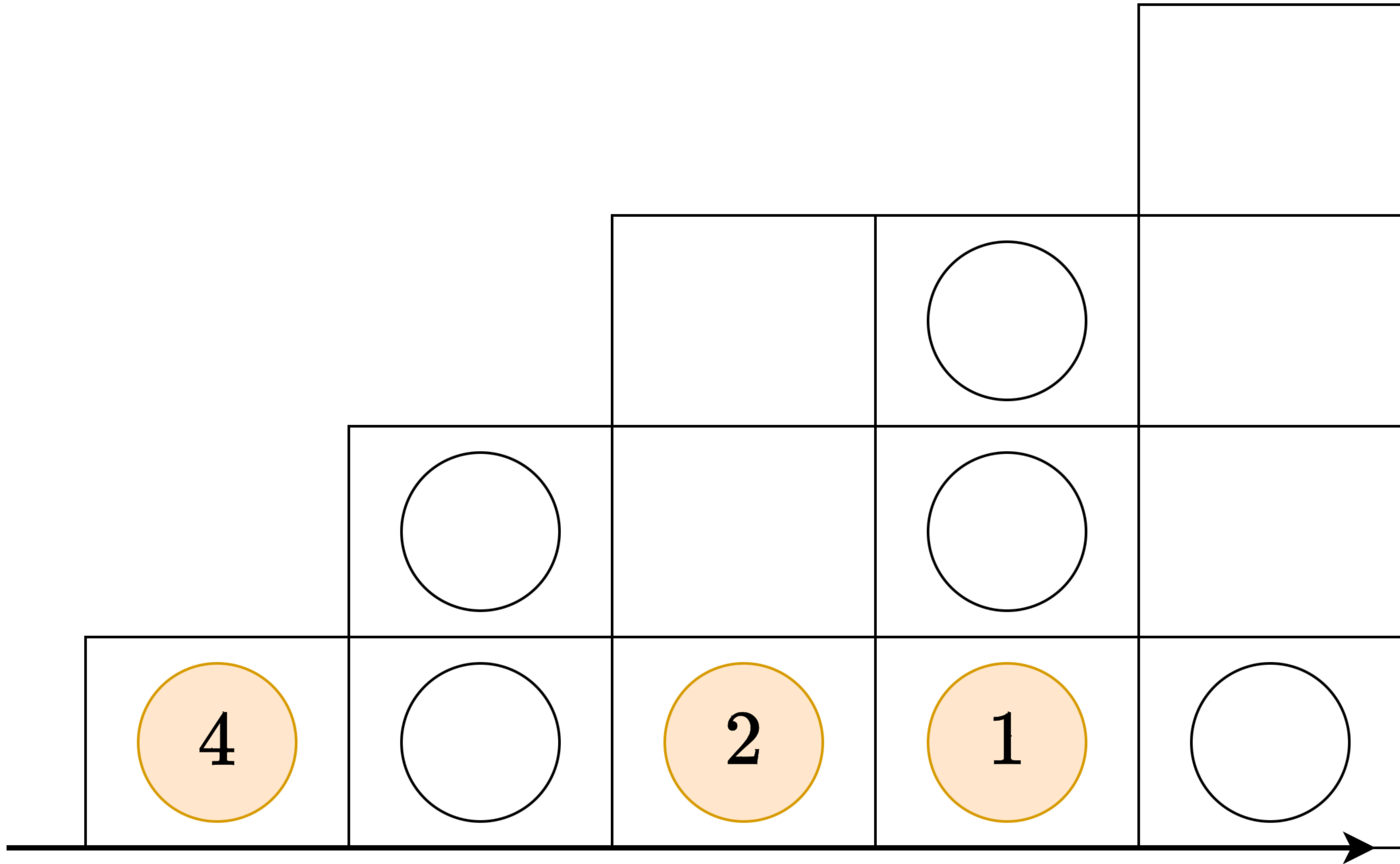








$H$



$H$

# 小課題5 (27点、累計86点)

- 高さが単調増加になるヒストグラムを作って、その中に収まるようにボールを格納していく
- ヒストグラムの高さが変わるタイミング、格納しきれなくてボールを右に動かすタイミングでコストが生じる

# 小課題5 (27点、累計86点)

- $dp[i][j][k]$  :
  - 標高  $i$  まで見た
  - ヒストグラムの高さが  $j$
  - $i - 1$  までで格納しきれなくて繰り上がったボールの数が  $k$
- 遷移 :
  - $dp[i][j + 1][k] \leftarrow dp[i][j][k] + f(i)$
  - $f(i)$  は  $\{C_x \mid H_x < i\}$  の最小値
  - $dp[i + 1][j][r] \leftarrow dp[i][j][k] + K \times r$
  - $r = \max\{k + (\text{元の標高が } i \text{ である地点の数}) - j, 0\}$

## 小課題5 (27点、累計86点)

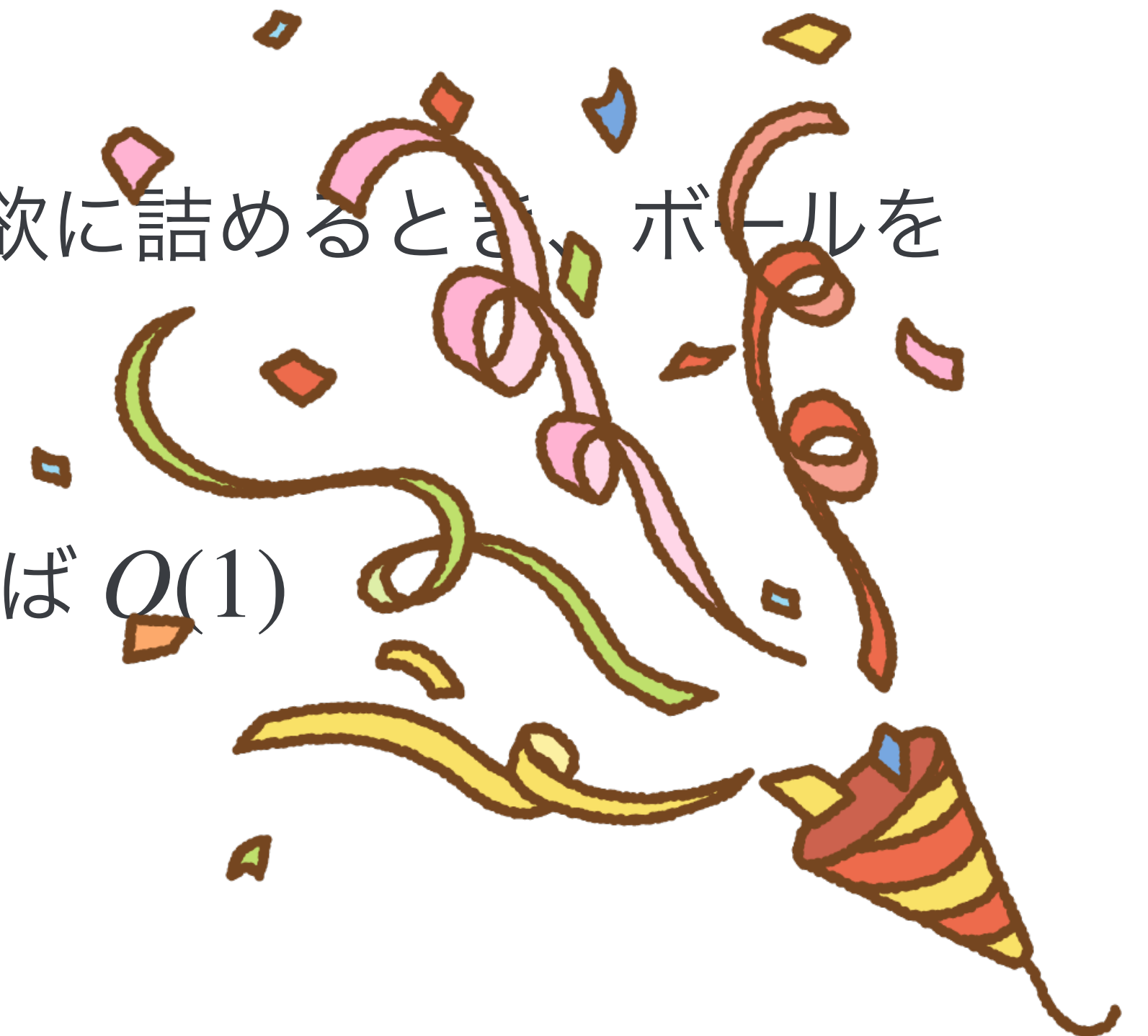
- よって、計算量  $O(N^2(N + \max H_i))$

# 小課題6 (満点)

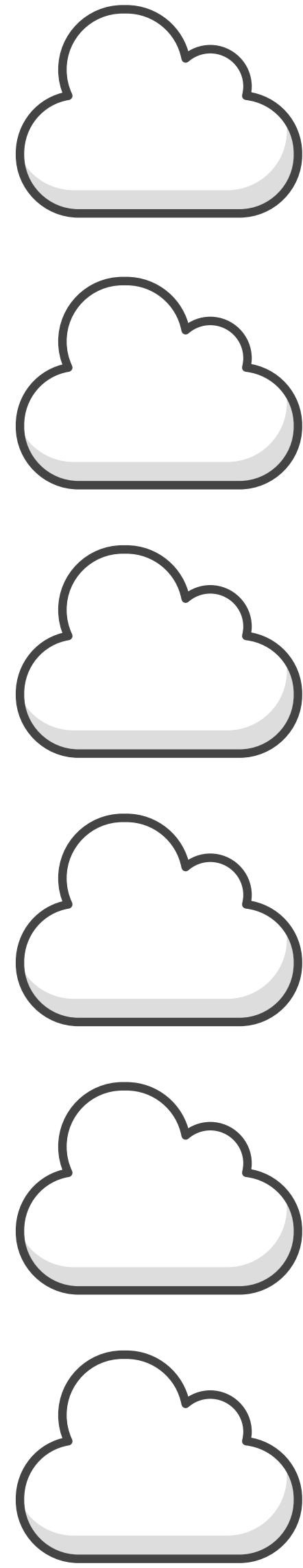
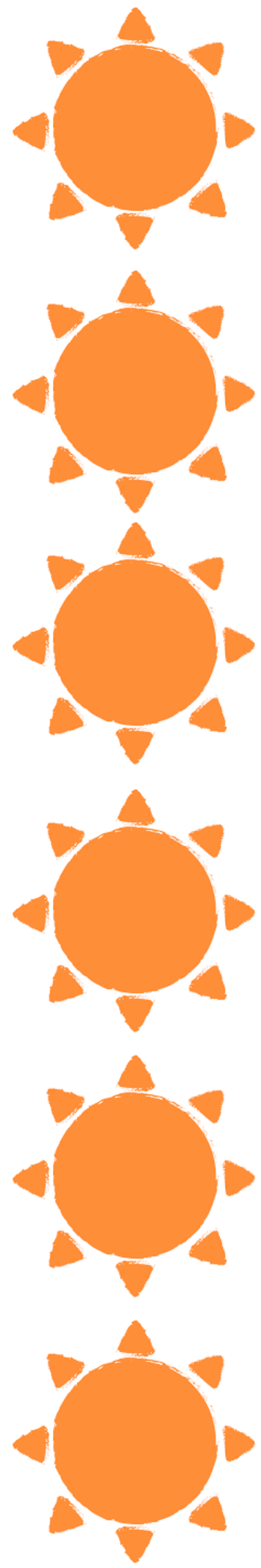
- $N \leq 300, H_i \leq 10^9$
- 座標圧縮したい
- ヒストグラムの高さが変わりうる場所、新たなボールが追加される場所だけ考えればいい
- ~~$\{1, 2, \dots, 10^9\}$  を  $\{H_1, H_2, \dots, H_N\}$  に圧縮できる~~
- $\{1, 2, \dots, 10^9\}$  を  $\{H_1, H_1 + 1, H_2, H_2 + 1, \dots, H_N, H_N + 1\}$  に圧縮できる

# 小課題6 (満点)

- $O(N)$  個の地点を除いて、ヒストグラムの高さの変更やボールの追加は起こらない
- それらの地点の間では、そこまでに繰り上がってきたボールを、長方形領域に左から貪欲に詰め込む
- $f(h, w, n) : h \times w$  の長方形領域に  $n$  個のボールを左から貪欲に詰めるとき、ボールを移動させる回数の和は？
- 最初の  $h$  個が 0、次の  $h$  個が 1、... となるので算数をすれば  $O(1)$
- 計算量  $O(N^3)$



# 得点分布



0

5

12

17

26

59

86

100